

# 群馬県橋梁情報管理システム

## 定期点検要領改定に伴うシステム機能改良の 要件定義及び基本設計

令和7年9月

群馬県県土整備部道路整備課

# 目次

1. 機能改良の目的.....	- 1 -
2. システム構成図.....	- 1 -
3. 改良要素.....	- 1 -
4. 機能改良の全体像.....	- 2 -
5. 改良要素①「床版調査の追加に伴う床版調査結果管理機能の追加」.....	- 4 -
5.1. 要件定義.....	- 4 -
5.1.1. 基本要件.....	- 4 -
5.1.2. 運用要件.....	- 4 -
5.1.3. 機能要件.....	- 5 -
5.2. 基本設計.....	- 7 -
5.2.1. 画面基本設計.....	- 7 -
5.2.2. 床版調査業務のテーブル基本設計.....	- 33 -
5.2.3. 床版調査結果登録用 Excel フォーマット出力設計.....	- 35 -
5.2.4. 床版調査業務のメール基本設計.....	- 39 -
6. 改良要素②「橋梁管理カルテの変更に伴う出力・登録・検索・参照機能の改良」.....	- 46 -
6.1. 要件定義.....	- 46 -
6.2. 基本設計.....	- 47 -
6.2.1. 画面基本設計.....	- 47 -
6.2.2. 様式出力設計.....	- 52 -
7. 想定開発スケジュール.....	- 56 -

## 1. 機能改良の目的

群馬県では、国の定期点検要領の改定内容を踏まえ、群馬県定期点検要領を令和7年度中に改定予定としている。それに伴い、現在稼働中である「群馬県橋梁情報管理システム」に対して、群馬県定期点検要領による管理様式等の変更を踏まえたシステム改良の要件定義及び基本設計を行った。以降にその内容について示す。

## 2. システム構成図

群馬県橋梁情報管理システムは、民営のクラウドサーバ上にて稼働しており、群馬県職員及び点検業者等の利用者はWebブラウザを介して本システムを利用している。

サーバ構成は、WebサーバとDBサーバの二つに分かれており、Webサーバは、データの登録・提供や各種帳票の作成・提供等の処理を行い、DBサーバは、点検結果、画像データを保管している。加えて、DBサーバに蓄積されたデータをバックアップしている構成である。

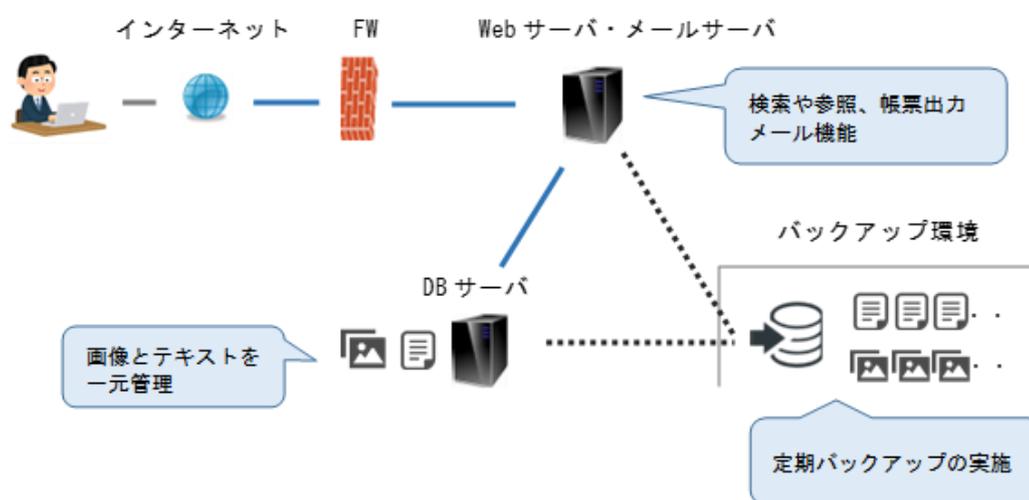


図 2-1 システム構成図

## 3. 改良要素

点検要領改定のシステムに係わる部分として、床版調査の追加と定期点検の管理項目の変更に伴う様式の変更の2つに大別される。それぞれの改定内容に対しての機能改良要件について以降に示す。

### 【システム改良要素】

改良要素①：床版調査の追加に伴う床版調査結果管理機能の追加

改良要素②：橋梁管理カルテの変更に伴う出力・登録・検索・参照機能の改良

#### 4. 機能改良の全体像

機能改良の全体像について「図 4-1」「図 4-2」に示す。改良要素①については「図 4-1」「図 4-2」全体に係わる部分であり、改良要素②は「図 4-2」の一部機能（ピンクハッチ）に該当する。

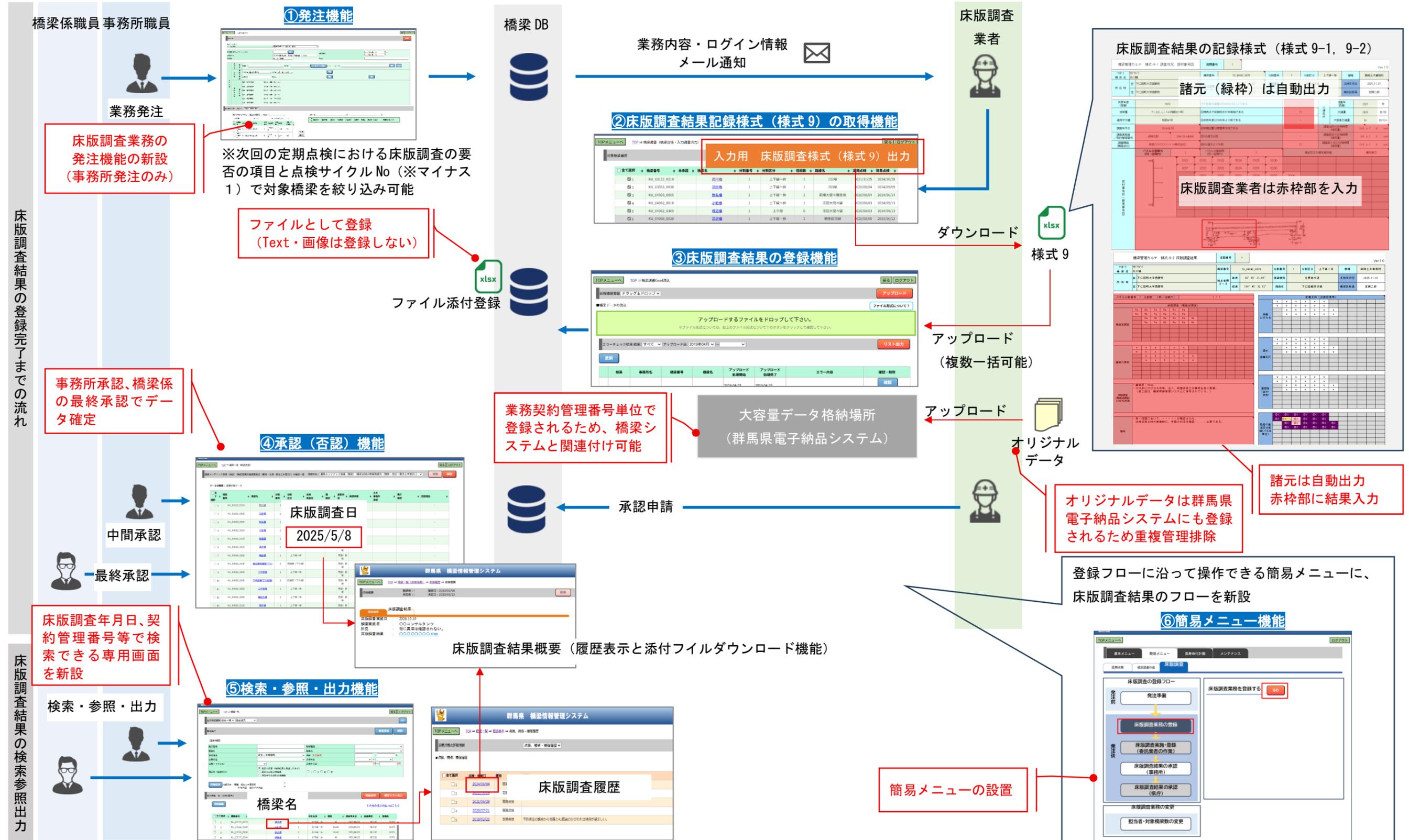


図 4-1 床版調査結果の管理機能のシステム操作概要

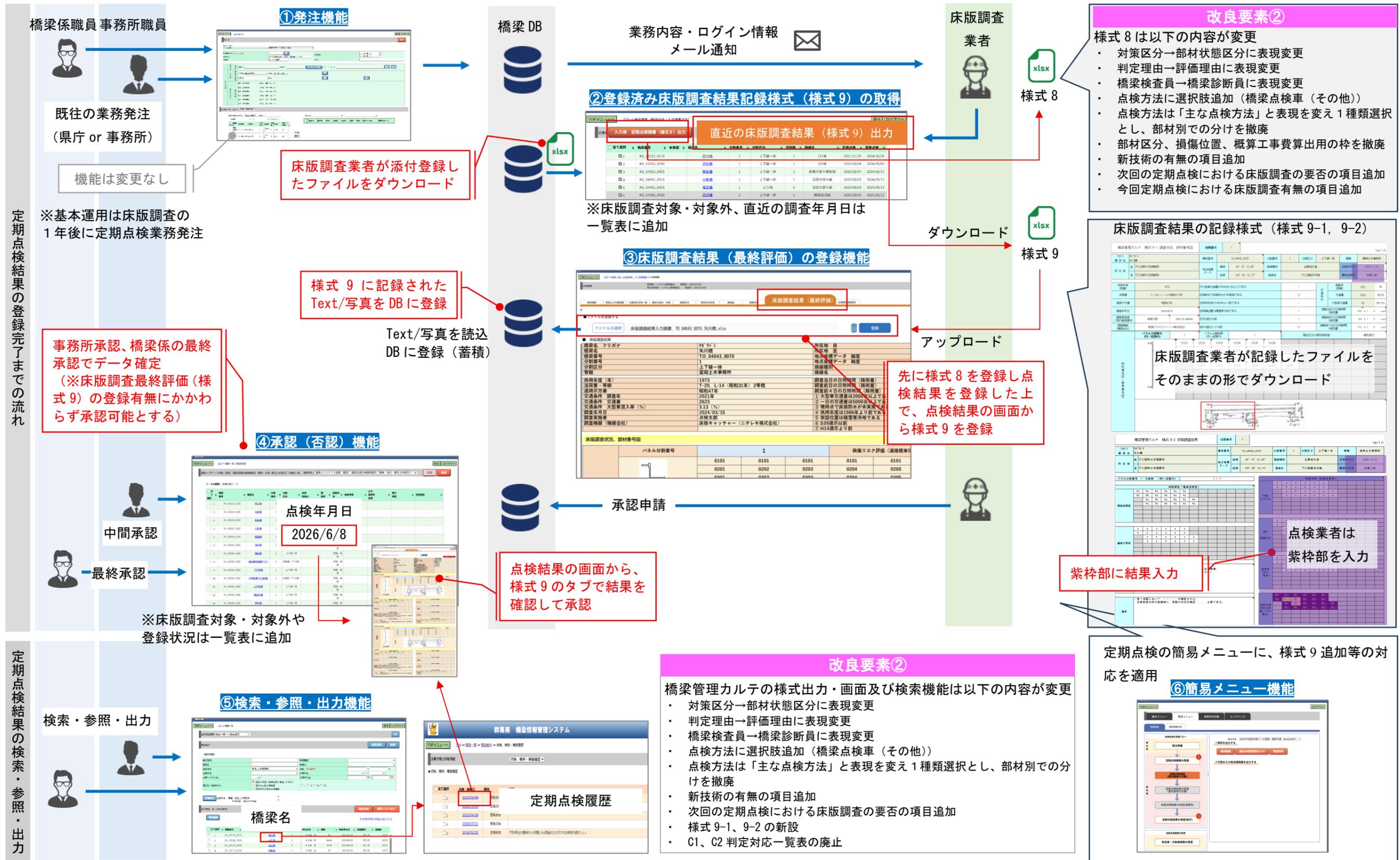


図 4-2 定期点検結果の管理機能のシステム操作概要

## 5. 改良要素①「床版調査の追加に伴う床版調査結果管理機能の追加」

床版調査の追加に伴う床版調査結果管理機能の要件定義及び基本設計を以降に示す。

### 5.1. 要件定義

#### 5.1.1. 基本要件

- ・ 定期点検に床版調査が含まれるが、床版調査と定期点検の担当業者は別業者となり、発注時期も異なる（定期点検の1年前に床版調査実施を基本）。
- ・ 床版調査結果は橋梁単位で記録する。記録にあたっては群馬県の橋梁管理カルテに新設された床版調査結果記録様式（様式9）に床版調査で記録すべき項目をExcel上で記入し添付登録する。
- ・ システムに添付登録された床版調査Excelファイルは、定期点検担当業者に引き渡し、定期点検業者が最終評価を記入しシステムに登録するとExcel内に記録されたTEXTデータ、画像が登録される仕組みとする。
- ・ 床版調査時における電磁波レーダ調査オリジナルデータは大容量であるため、群馬県橋梁情報管理システム上では管理しない。別途、群馬県電子納品システムに電子納品されるため、それと紐づけできるよう群馬県橋梁情報管理システム上では契約管理番号を保持する。
- ・ 床版調査結果の実施状況を登録状況に基づき検索し、履歴情報として参照できる仕組みとする。
- ・ 現行のシステムでは道路整備課の専用機能である点検計画立案支援機能にて橋梁単位に「床版調査対象（対象/対象外）」を管理できる機能としている。一方で、点検要領の改定の方針性としては、定期点検業者が次回定期点検時における床版調査の実施の有効性を判断し結果を様式8に記録・登録したうえで、職員の承認を得てシステムに登録される運用で検討を進めている。次回定期点検時における床版調査の要否は、「対象外、対象（必要）、対象（不要）」の選択肢とし点検履歴毎に管理される項目となるため、最新の値を、点検計画立案支援機能で閲覧、絞りこみ、更新できる機能に改良する。また、発注画面でも次回定期点検時における床版調査の要否を最新の値から絞り込みできる機能とする。

#### 5.1.2. 運用要件

床版調査業務、定期点検業務のシステムと関係する部分の運用の流れは以下とする。

##### ①床版調査業務の発注

- ・ 事務所にて床版調査業務を発注し、システムに業務登録を行う。ここでは、発注先を「業者A群」と称する。
- ・ 発注時期は基本的に定期点検実施の1年前の実施（登録期間は9月～12月頃予定）で、発注先業者は1社とは限らない。

##### ②床版調査の実施と結果登録

- ・ 業者A群は床版調査を実施し、システムから床版調査結果記録様式（様式9）のExcelフォーマットを出力し結果を添付登録する。

##### ③定期点検業務の発注

- ・ 事務所にて定期点検業務を発注し、システムに業務登録を行う。ここでは、発注先を「業者B群」と称する。

- ・対象橋梁は通常の 5 年サイクルであるため、定期点検業務の一部の橋梁が床版調査対象となる。

#### ④定期点検の実施と結果登録

- ・業者 B 群は定期点検を実施し、その結果をシステムに登録する。
- ・うち、床版調査対象の橋梁に対しては、業者 A 群によってシステムに登録された床版調査結果を Excel フォーマットの形で取得し、近接目視点検結果をそこに追記の上で最終評価を行い、システムに登録する。

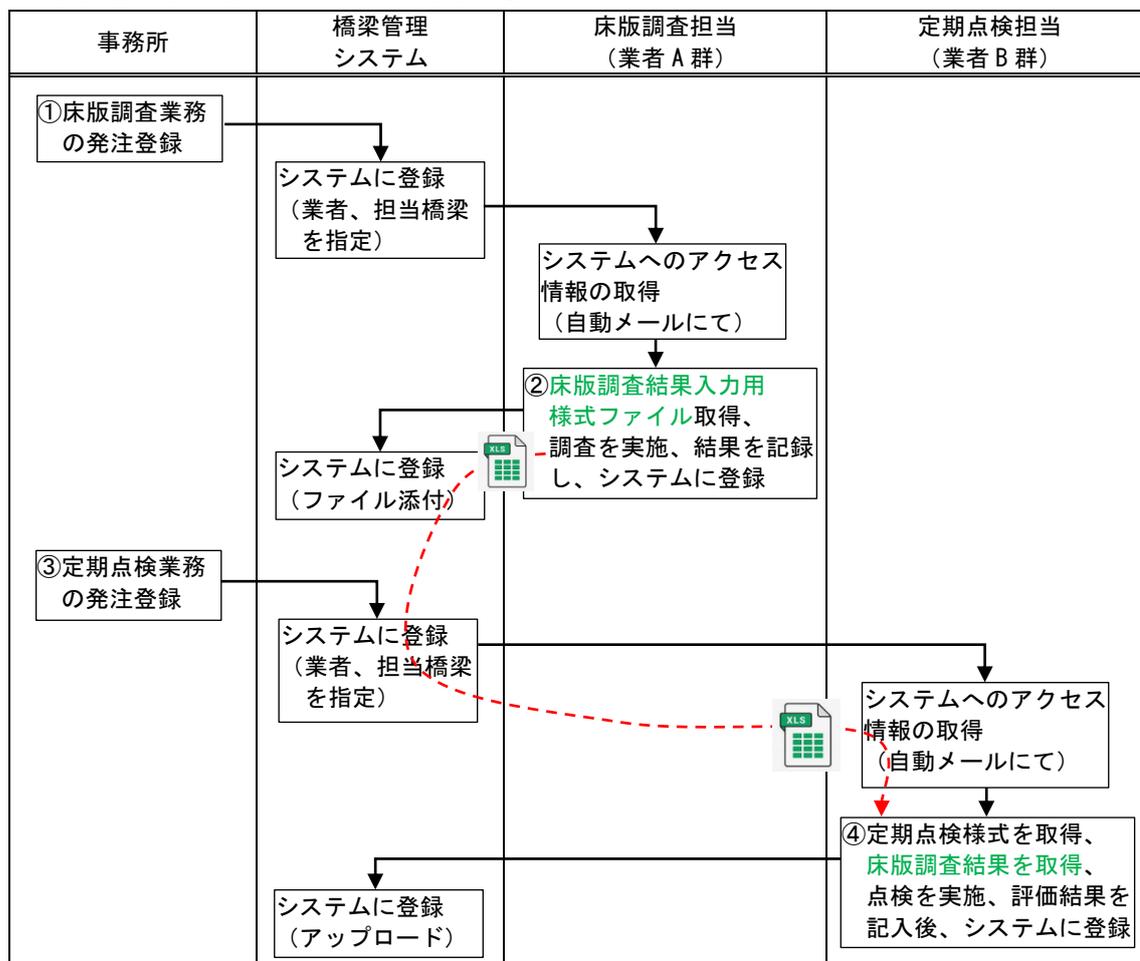


図 5-1 床版調査・定期点検業務の運用フロー・システムとの関係

### 5.1.3. 機能要件

前述の基本要件、運用要件を踏まえ、群馬県橋梁情報管理システムに備えるべき機能について、機能要素別に整理した。

#### (1) 床版調査業務の発注機能

- ・事務所職員にて、床版調査業務の発注登録をシステムに対して行う。
- ・対象橋梁選択時において床版調査対象橋梁を絞り込み機能を設置する。
- ・発注登録により、当該業者にシステムへのアクセス権がメール通知する。

#### (2) 床版調査の結果記録取得機能

- ・床版調査業者がシステムにログイン後、担当する調査対象橋梁の床版調査結果記録様式(様式 9)を Excel フォーマットで複数橋梁分一括取得できる機能とする。
- ・Excel 内には橋梁諸元情報が記入された状態とする。

- ・ 直近の床版調査結果が登録されている場合は、直近の床版調査結果の判定結果以外の記録情報（部材要素番号の TEXT 情報、図画像）が記入された状態かつ sheet 構成が整った状態で出力する。

### **(3) 床版調査結果の登録機能（Excel の添付登録機能）**

- ・ 添付ファイル形式で登録する。
- ・ 複数ファイル（複数橋梁分）を一括で登録できる機能とする。
- ・ 登録制御として業務対象橋梁、ファイル名・シート名、径間番号及びパネル分割番号の重複、写真入力方法をチェックする。
- ・ DB への登録情報は、床版調査年月日等の履歴情報を登録する。

### **(4) 承認申請・承認（否認）機能**

- ・ 業者による承認申請、事務所職員による承認、橋梁係による承認のフローを用意する。
- ・ 橋梁係による承認をもってデータを確定する。

### **(5) 床版調査結果の検索・参照・出力機能**

- ・ 床版調査結果の履歴情報を床版調査年月日等の項目から検索できる機能を設置する。
- ・ 橋梁単位の点検履歴画面の一覧に「床版調査」の履歴区分を表示し、床版調査年月日の履歴リンクから床版調査履歴画面（橋梁概要タブ、床版調査結果タブ）を表示する。
- ・ 床版調査業者（業務中）は、床版調査履歴画面の削除ボタンボタンでデータを削除できる操作権限とする（仮登録中は登録取消ボタンを表示）。
- ・ 床版調査結果記録様式（様式 9 の Excel）のファイルを一覧及び床版調査結果画面から出力できる機能を設置する。

### **(6) 定期点検時の床版調査結果（最終評価）の登録機能、様式 8 登録機能の改良**

- ・ 定期点検業務において、床版調査業者が登録した床版調査結果記録様式（様式 9 の Excel）を一括出力する。
- ・ 定期点検業者は定期点検結果記録様式（様式 8）を登録後、床版調査結果（最終評価）を記録した様式 9 の Excel を定期点検結果に紐づけて登録する。
- ・ ファイル内に記録された諸元以外の TEXT 情報と画像（側面図、断面図）を抽出し、DB に登録する。
- ・ 登録制御として業務対象橋梁、ファイル名・シート名、径間番号及びパネル分割番号の重複、写真入力方法、規則外での入力がされていないかをチェックする。
- ・ 床版調査結果は、定期点検業務内の一部の橋梁に限られるため、床版調査結果（最終評価）を記録した様式 9 の登録状況に係わらず点検データの承認申請、承認（否認）はできるものとする。
- ・ フォーマット改定後の様式 8 を登録できるよう改良する。

### **(7) 簡易メニュー機能**

- ・ 事務所職員の簡易メニューに「床版調査」に係わる専用画面を新設する。
- ・ 既往の定期点検業務の簡易メニュー機能において、床版調査業者が登録した床版調査結果記録様式（様式 9 の Excel）を出力できる機能を設置する。

## 5.2. 基本設計

床版調査結果の管理機能について下記の基本設計を実施した。以降に内容を示す。

- ・ 画面基本設計 : 5.2.1. に記載
- ・ 床版調査業務のテーブル基本設計 : ③に記載
- ・ 床版調査結果登録用 Excel フォーマット出力設計 : 5.2.3. に記載
- ・ 床版調査業務のメール基本設計 : 5.2.4. に記載

### 5.2.1. 画面基本設計

床版調査結果の管理機能に係わる画面設計及び操作イメージについて以降に示す。

#### (1) 床版調査業務の発注機能

床版調査業務の発注機能に係わる画面設計について以降に示す。

##### a) 発注画面

##### ■ 画面イメージ

図 5-2 発注画面

##### ■ 機能制御

- ① **データの種別**: 床版調査データ (登録者: 業者) を選択できる機能とする。※事務所専用の発注機能とする。
- ② **登録件名、登録期間、事務所名、作業者**: 登録件名や作業者は定期点検業務と同様、自動的に入力された状態とする。登録件名は「条件設定日 (yy mm dd) + 床版調査データ登録 + 更新作業 (ログインユーザ ID)」とする。
- ③ **対象橋梁選択**: 対象橋梁選択機能の画面上で直接選択時において、絞りこみ機能と一覧表に“次回定期点検時における床版調査の要否”の項目を設置する。“次回定期点検時における床版調査の要否”は、最新の定期点検履歴情報の値を表示する。
- ④ **異常時点検フラグ**: 一覧表内の異常時点検フラグの項目は不要とする。
- ⑤ **メール通知**: 登録実行後、対象業者にメールを通知する。

- ⑥ **条件設定の変更**：条件設定の内容は、該当の作業に登録者や承認者として関わっている事務所職員、県庁職員（橋梁係）であれば、変更することができる。なお、「データの種類」や「登録件名」は変更不可とし、未承認データを含む橋梁は対象橋梁から外せない。
- ⑦ **業務削除**：条件設定で登録した作業は、以下の条件を満たす場合、削除することができる。なお、作業中のデータが存在する場合は削除不可とする。
- ・案件に関わっている事務所職員、または県庁職員（橋梁係）の場合
  - ・削除する作業の対象橋梁が、すべて未承認データの無い状態の場合

## b) 発注後の TOP 画面（業務一覧）

### ■ 画面イメージ

The screenshot shows the '業務一覧' (Business Overview) screen. At the top, there is a navigation bar with '関連資料' and '読込 (新規・修正)'. Below this is a notification area (4) with a dropdown menu 'お知らせ すべてのお知らせ'. The main content area is divided into two sections. The first section is titled 'データ登録作業一覧' and includes a 'データの種類' dropdown (1) and buttons for '橋梁調査出力', '登録・修正', '承認・否認', and '承認待ち一覧'. Below this is a table for '床版調査登録・修正作業' with columns for '仮登録', '業者承認申請', '事務所承認', and '県庁承認'. The second section is titled '道路メンテナンス事業 (橋梁) (橋梁定期点検業務委託 (鶴林・木田・相生土木管内))' and includes a link (3) and buttons for '入力調査出力', '登録・修正', '承認・否認', and '条件の変更' (2). Below this is another table with the same columns as the first table.

図 5-3 発注後の TOP 画面（業務一覧）

### ■ 機能制御

- ① **データの種類**：床版調査データの選択肢を追加する。
- ② **業務表示**：床版調査データの業務表示を行う。本機能は定期点検業務と同様の表とする。
- ③ **業務名リンク**：当該業務名のリンクを表示し、画面遷移後は橋梁一覧（作業対象橋梁）を表示する。
- ④ **お知らせ**：お知らせ画面に床版調査業務の内容を通知する。

### c) 橋梁一覧（作業対象橋梁）

#### ■ 画面イメージ

データの種類：定期点検データ

全て 選択	橋梁 番号	橋梁名	分割 番号	分割 区分	点検 実施日	国 様式	変更 内容	承認申請	土木 事務所 承認	県庁 承認	否認理由
<input type="checkbox"/>	1	KU_03122_0210	屈川橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	2	KU_03353_0030	沼館橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input checked="" type="checkbox"/>	3	KU_04003_0005	無名橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	4	KU_04062_0010	小蛇橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	5	KU_04062_0165	株道橋	1	上り線		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	6	KU_04066_0020	温沢橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	7	KU_04066_0030	梅田橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	8	KU_04066_0030	梅田橋側道橋(下り)	2	側道橋(下り線)		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	9	KU_04066_0040	下中层橋	1	上下線一体		登録・更新				-
<input type="checkbox"/>	10	KU_04066_0040	下中层橋(下り拡幅)	2	拡幅部(下り線)		登録・更新				-

図 5-4 橋梁一覧（作業対象橋梁）

#### ■ 機能制御

- ① **データの種類の**：“床版調査データ” と表示する。
- ② **一覧表の項目**：ベースは定期点検業務の画面とし、“点検実施日”を“床版調査日”の項目名に変更、国様式の項目は不要とする。データの種類の、床版調査データとする。

## (2) 床版調査の記録様式の取得機能

床版調査の記録様式取得機能に係わる画面設計について以降に示す。

### a) 床版調査（入力調書出力）画面

#### ■ 画面イメージ

1 2 3 4

<input type="checkbox"/>	橋梁番号	未承認	橋梁名	分割番号	分割区分	径間数	路線名	定期点検	簡易点検
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_03122_0210		房川橋	1	上下線一体	1	122号	2021/11/25	2024/10/28
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_03353_0030		沼前橋	1	上下線一体	1	353号	2020/08/04	2024/09/03
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04003_0005		無名橋	1	上下線一体	1	前橋大間々桐生線	2020/08/04	2024/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04062_0010		小蛇橋	1	上下線一体	1	沼田大間々線	2020/08/03	2024/09/13
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04062_0165		棧道橋	1	上り線	6	沼田大間々線	2020/08/03	2024/09/13
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0020		湯沢橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/05	2025/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0030		梅田橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/07	2025/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0030		梅田橋側道橋(下り)	2	側道橋(下り線)	1	桐生田沼線	2020/08/07	2025/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0040		下中層橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/08	2025/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0040		下中層橋(下り拡幅)	2	拡幅部(下り線)	1	桐生田沼線	2020/08/08	2025/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0060		上中層橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/08	2025/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	KU_04066_0080		梅田大橋	1	上下線一体	3	桐生田沼線	2018/09/03	2025/06/12

図 5-5 床版調査（入力調書出力）画面

#### ■ 機能制御

- ① **画面名**：“床版調査（入力調書出力）”とする。
- ② **入力用 床版調査様式（様式9）出力**：入力用の床版調査様式（様式9）を出力する。
- ③ **対象橋梁一覧表**：当該業務の対象橋梁の一覧を表示する。
- ④ **出力 Excel の内容**：出力される様式には、橋梁名や路線名など、諸元情報は記録された状態とする。また、直近の床版調査結果が登録されている場合は、直近の床版調査結果の判定結果以外の記録情報（部材要素番号の TEXT 情報、図画像）が記入された状態かつ sheet 構成が整った状態で出力する。写真貼付は登録仕様にならないオブジェクト名を記録した状態とする。

## b) 橋梁一覧（入力用床版調査調書出力）画面

### ■ 画面イメージ

The screenshot shows a web application interface for bridge management. At the top, there are navigation buttons for '点検結果から', '異常時点検から', '地図から', and '関連資料'. A central menu lists '新規用橋梁調査', '入力用定期点検調書' (highlighted with a red box and '1'), '入力用異常時点検調書', and '点検表記録様式'. To the right, there are buttons for 'Excel読込 (新規・修正)', '直接入力 (新規)', and '直接入力 (修正)'. Below this is a search section with '出力様式選択' (帳票出力, 入力用定期点検調書) and a 'GO' button. The search criteria section includes fields for bridge number, name, office, method, cycle number, health status, and road type. A '詳細検索' button is highlighted with a red box and '4'. Below the search criteria, the search results are displayed as a table with columns for selection, bridge number, name, division number, division, length, road type, and name. A red box and '3' highlight the '出力' button for '入力用 床版調査様式（様式 9）出力'. The table shows four bridge entries with their respective details.

<input type="checkbox"/>	橋梁番号	橋梁名	分割番号	分割区分	橋長	路線種別	路線名
<input type="checkbox"/>	1	KU_03122_0010		1	上下線一体	36	一般国道
<input type="checkbox"/>	2	KU_03122_0020		1	上下線一体	14.46	1976/00/00 一般国道
<input type="checkbox"/>	3	KU_03122_0030		1	上下線一体	25.45	1972/08/00 一般国道
<input type="checkbox"/>	4	KU_03122_0040		1	上下線一体	40	1971/06/00 一般国道

図 5-6 橋梁一覧（入力用床版調査調書出力）画面

### ■ 機能制御

- ① **入力用床版調査調書出力**：TOP 画面の出力する・印刷するの枠に、当該ボタンを設置し、橋梁一覧（入力用床版調査調書出力）画面に遷移する。
- ② **画面名**：“橋梁一覧（入力用床版調査調書出力）”とする。ベースは「橋梁一覧（入力用定期点検調書出力）」画面とする。
- ③ **一覧表**：一覧項目のデフォルトとして、ベースの項目に加え「次回定期点検時における床版調査の要否」の項目を追加する。
- ④ **入力用 床版調査様式（様式 9）出力**：出力される様式には、橋梁名や路線名など、諸元情報は記録された状態とする。また、直近の床版調査結果が登録されている場合は、直近の床版調査結果の判定結果以外の記録情報（部材要素番号の TEXT 情報、図画像）が記入された状態かつ sheet 構成が整った状態で出力する。写真貼付は登録仕様にないオブジェクト名を記録した状態とする。

### (3) 床版調査結果の登録機能（Excel の添付登録機能）

床版調査結果の登録に係わる画面設計について以降に示す。

#### a) 床版調査結果 Excel 読込画面

##### ■ 画面イメージ

図 5-7 床版調査結果 Excel 読込画面

##### ■ 機能制御

- ① **TOP 画面**：登録する修正するの枠に「床版調査 Excel 読込（新規・修正）」ボタンを設置する。定期点検の下に配置する。
- ② **画面名**：“床版調査結果 Excel 読込”とする。ベースは、橋梁調書の読み込み画面とする。画面の色は紺色ベースとする。
- ③ **登録制御**：以下の制御を設置し、エラーの場合はエラー内容を黄色で表示する。
  - ・**橋梁特定制御**：Excel 内の橋梁番号、分割番号、分割区分を確認し、発注業務内に含まれている橋梁であるか確認する。
  - ・**データ登録済み**：当該業務で既に床版調査の仮登録データがある場合は仮登録データを削除して、上書き登録する（別調査日で仮登録がある場合も同様とする）。
  - ・**ファイル名制御**：ファイル名は、入力調書出力時と同じ値で制御する（以下ファイル名）。  
「床版調査結果入力調書\_橋梁番号\_分割番号\_分割区分\_橋梁名.xlsx」  
例：床版調査結果入力調書\_MB\_03050\_0010\_1\_上下線一体\_前橋大橋.xlsx
  - ・**シート名制御**：様式 9-1、9-2 のシート名が存在すること、シート複製ルールが正しいか。

- ・**径間番号、パネル分割番号の重複**：径間番号やパネル分割番号の重複がないか確認する。
  - ・**写真ファイル形式**：JPEG形式のファイルで登録されている。
  - ・**写真内オブジェクト**：挿入された写真内のオブジェクト入カールールを確認する。
- ④ **ファイル形式**：橋梁調書と同様、複数ファイルまとめてアップロードと1橋分アップロードの2つの登録パターンを用意し、複数の場合は、ZIP または LZH 形式で1つのフォルダ内にまとめて圧縮した形で登録する。

#### (4) 承認申請・承認（否認）機能

##### a) 橋梁一覧（承認申請）

##### ■ 画面イメージ



図 5-8 承認申請画面

##### ■ 機能制御

- ① **画面**：床版調査業務の専用の承認申請画面を表示する。ベースは定期点検業務の承認申請画面とし、“点検実施日”を“床版調査日”の項目名に変更、国様式の項目は不要とする。データの種類は、床版調査データとする。
- ② **承認申請フロー**：承認申請、承認フローは定期点検業務と同様とする。

## b) 橋梁一覧（承認否認）画面

### ■ 画面イメージ

データの種類：定期点検データ

<input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 選択	橋梁 番号	橋梁名	分割 番号	分割 区分	点検 実施日	国 様式	変更内 容	承認申請	土木 事務所 承認	県庁 承認	否認理由
<input type="checkbox"/> 1	KU_03122_0210	原山橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 2	KU_03353_0030	沼部橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 3	KU_04003_0005	船名橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 4	KU_04062_0010	小笠橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 5	KU_04062_0105	藤道橋	1	上り線			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 6	KU_04066_0020	湯沢橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 7	KU_04066_0030	梅田橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 8	KU_04066_0030	梅田橋側道橋(下り)	2	側道橋(下り線)			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 9	KU_04066_0040	下中岩橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 10	KU_04066_0040	下中岩橋(下り拡張)	2	拡張部(下り線)			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 11	KU_04066_0050	上中岩橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 12	KU_04066_0080	梅田大橋	1	上下線一体			管理・更 新				-
<input type="checkbox"/> 13	KU_04066_0120	渡田橋	1	上下線一体			管理・更 新				-

図 5-9 承認申請画面

### ■ 機能制御

- ① **画面**：床版調査業務の専用の承認申請画面を表示する。ベースは定期点検業務の承認申請画面とし、点検実施日は床版調査日の項目名に変更、国様式の項目は不要とする。データの種類は、床版調査データとする。

## (5) 床版調査結果の検索・参照・出力機能

床版調査結果の検索・参照・出力に係わる画面設計について以降に示す。

### a) 項目編集画面

#### ■ 画面イメージ



図 5-10 項目編集画面

#### ■ 機能制御

- ① **項目追加**：表示項目に以下の項目を追加する。
- ・「点検結果\_最新の床版調査結果（年月日）」
  - ・「点検結果\_最新の床版調査結果（調査機器）」
  - ・「床版調査業務の契約管理番号」
  - ・「床版調査業務の業務名」

## b) 橋梁一覧（床版調査結果）画面

### ■ 画面イメージ

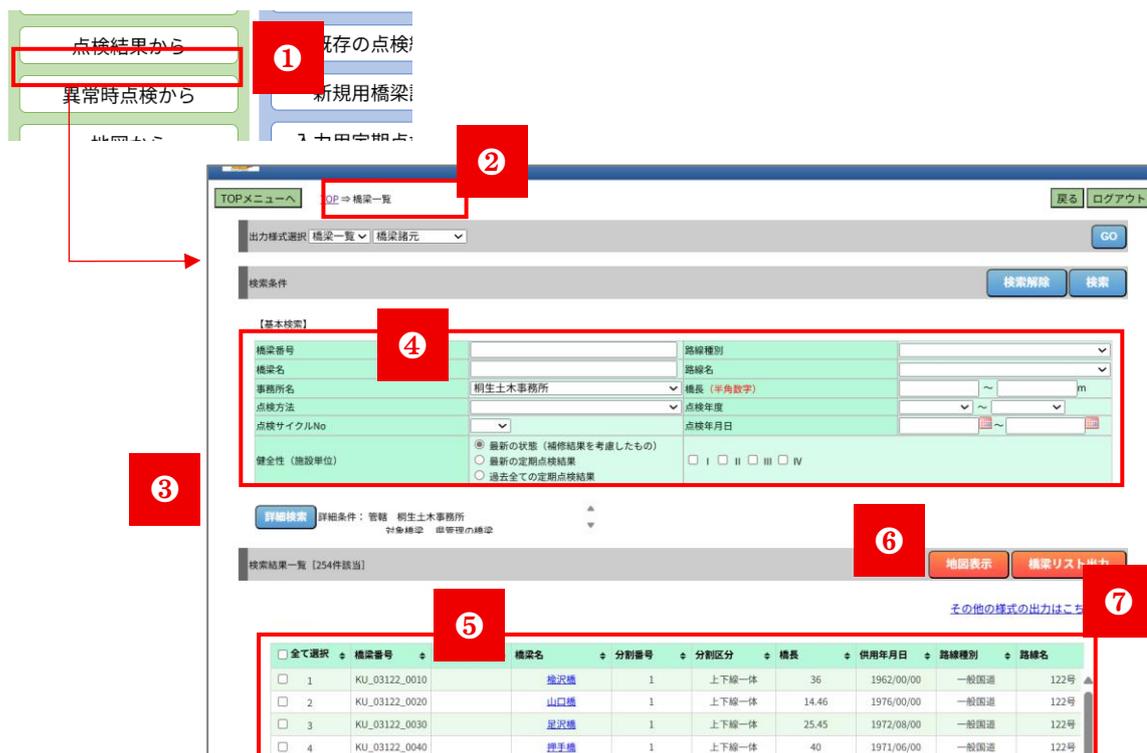


図 5-11 橋梁一覧（床版調査結果）

### ■ 機能制御

- ① **TOP 画面**：見る・調べるの枠に「床版調査結果から」ボタンを設置する。点検結果からの下に配置する。
- ② **画面名**：“橋梁一覧（床版調査結果）画面”とする。ベースは、橋梁一覧（異常時点検結果）画面とする。
- ③ **構成**：画面の構成は、出力様式選択、検索条件（基本検索、詳細検索）、一覧表、各種様式出力ボタンとする。※項目編集機能は不要とする。
- ④ **基本検索条件**：橋梁番号、路線種別、橋梁名、路線名、事務所名、橋長、床版調査実施有無（“有り”が選択された状態）、供用年度、活荷重、適用示方書、床版調査年月日、調査機器、最新床版調査の契約管理番号、最新床版調査の業務名とする。
- ⑤ **一覧表の項目**：全て選択、橋梁番号、橋梁名、分割番号、分割区分、床版調査対象橋梁径間数、路線名、橋長、供用年度、活荷重、適用示方書、床版調査年月日、調査機器、最新床版調査業務の契約管理番号、最新床版調査業務の業務名、とする。  
※確定フラグ1のみを表示対象とする。
- ⑥ **地図表示、リスト出力ボタン**：地図表示と一覧表を出力する。
- ⑦ **その他様式出力はこちら**：橋梁調書（Excel、個別 PDF、全体 PDF）、橋梁管理カルテ（Excel、個別 PDF、全体 PDF）、入力用床版調査様式（様式 9）出力（Excel）、の3種を設置する。

戻る

出力対象を選択してください。

橋梁調書	excel	個別PDF	全体PDF
橋梁管理カルテ	excel	個別PDF	全体PDF
入力用床版調査様式 (様式 9)出力	excel		

### c) 橋梁一覧（点検結果出力）画面

#### ■ 画面イメージ

図 5-12 橋梁一覧（点検結果出力）画面

#### ■ 機能制御

- ① **出力様式** : 「定期点検結果 (様式 3~7)」の名称を「定期点検結果 (様式 3~7 及び 9)」とする。出力時には様式 9-1、9-2 を別 sheet に入れた形で出力する。なお、定期点検結果を踏まえた床版調査結果が登録されていない場合、様式 9-1、9-2 は出力しない。

※簡易点検結果は従来通りとするが、対象様式が「簡易点検結果 (様式 3、4、7)」であるため、名称を修正する。

## d) その他の様式出力画面

### ■ 画面イメージ

TOPメニューへ TOP ⇒ 橋梁一覧 戻る ログアウト

出力様式選択 橋梁一覧 | 橋梁諸元 GO

検索条件 検索解除 検索

【基本検索】

橋梁番号 路線種別  
 橋梁名 路線名  
 事務所名 前橋土木事務所 橋長 (半角数字) ~ m  
 点検方法 点検年度  
 点検サイクルNo 点検年月日  
 健全性 (施設単位)  
 最新の状態 (補修結果を考慮したもの)  
 最新の定期点検結果  
 過去全ての定期点検結果  
 I  II  III  IV

詳細検索 詳細条件: 管轄 前橋土木事務所  
 対象橋梁 橋管理の橋梁

検索結果一覧 [294件該当] 地図表示 橋梁リスト出力

項目編集 その他の様式の出力はこちら

<input type="checkbox"/>	全て選択	橋梁番号	未承認	橋梁名	分割番号	分割区分	径間数	路線名	簡易点検	定期点検
<input type="checkbox"/>	1	MB_00000_0000	未承認 情報あり	test	1	上下線一体	1	291号		2025/04/21
<input type="checkbox"/>	2	MB_00000_0001		test_2025	1	上下線一体	1	291号		2025/05/01
<input type="checkbox"/>	3	MB_00000_0015		test12345	1	重複の可能性あり	1	前橋西久保線		
<input type="checkbox"/>	4	MB_03291_0010		法華沢橋	1	上下線一体	1	291号	2024/06/04	2025/04/20
<input type="checkbox"/>	5	MB_03291_0020		中沢橋	1	上下線一体	1	291号	2024/06/04	2025/04/19
<input type="checkbox"/>	6	MB_03353_0010		大塚橋 (下り)	2	下り線	9	353号	2024/08/27	2025/04/19
<input type="checkbox"/>	7	MB_03353_0010		大塚橋 (上り)	1	上り線	7	353号	2024/08/27	2025/04/19

出力対象を選択してください。 戻る

橋梁調査 excel 個別PDF 全体PDF

1 橋梁管理カルテ excel 個別PDF 全体PDF

入力用定期点検調査 R04~ excel

点検表記録様式リスト excel

旧点検表記録様式 (R5までシステム自動生成) excel 個別PDF 全体PDF

図 5-13 その他の様式出力画面

### ■ 機能制御

- ① 橋梁管理カルテ出力 : 橋梁一覧検索画面等に設置されているその他の様式出力画面において、橋梁管理カルテ出力時には様式 9-1、9-2 を別 sheet に入れた形で出力する。なお、定期点検結果を踏まえた床版調査結果が登録されていない場合、様式 9-1、9-2 は出力しない。

e) 点検履歴画面

■ 画面イメージ



図 5-14 点検履歴画面

■ 機能制御

- ① **履歴表示**：履歴一覧表示として、種別に「床版調査」、概要に「床版調査（電磁波調査）における所見」を表示する。※点検、補修・補強履歴画面も同様の値を表示する。床版調査年月日をリンク表示し、リンククリック後は、「橋梁概要」と「床版調査結果」のタブ画面を表示する。
- ② **結果概要**：「橋梁概要」タブは既往機能の踏襲した画面を表示する（※位置図、一般図、全景は登録されていないため、橋梁調書の情報を表示する）。「床版調査結果」タブは、床版調査の諸元として、床版調査実施日、調査実施者等の他、様式ファイルダウンロードのためのリンクを設置する。
- ③ **削除**：業務中の対象ユーザで承認済み（確定フラグ1）を表示している場合「削除」ボタンを表示する。
- ④ **登録取り消し**：申請前、否認中の仮登録状態である場合は「登録取消」ボタンとする。登録取り消し実行は承認ルートを通らずデータ登録者によって実行できる。

## (6) 定期点検時の床版調査結果（最終評価）の登録機能

定期点検業務における床版調書入力フォーマットの出力から登録機能に係わる画面設計について以降に示す。

### a) 入力調書出力画面

#### ■ 画面イメージ

<input type="checkbox"/> 全て選択	橋梁番号	未承認	橋梁名	分割番号	分割区分	径間数	路線名	定期点検	簡易点検
<input checked="" type="checkbox"/>	1	KU_03122_0210	房川橋	1	上下線一体	1	122号	2021/11/25	2/24/10/28
<input checked="" type="checkbox"/>	2	KU_03353_0030	沼前橋	1	上下線一体	1	353号	2020/08/04	2/24/09/09
<input checked="" type="checkbox"/>	3	KU_04003_0005	無名橋	1	上下線一体	1	前橋大間々桐生線	2020/08/04	
<input checked="" type="checkbox"/>	4	KU_04062_0010	小蛇橋	1	上下線一体	1	沼田大間々線	2020/08/03	
<input checked="" type="checkbox"/>	5	KU_04062_0165	浅道橋	1	上り線	6	沼田大間々線	2020/08/03	2/24/09/13
<input checked="" type="checkbox"/>	6	KU_04066_0020	湯沢橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/05	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	7	KU_04066_0030	梅田橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/07	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	8	KU_04066_0030	梅田橋側道橋(下り)	2	側道橋 (下り線)	1	桐生田沼線	2020/08/07	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	9	KU_04066_0040	下中居橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/03	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	10	KU_04066_0040	下中居橋(下り拡幅)	2	拡幅部 (下り線)	1	桐生田沼線	2020/08/03	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	11	KU_04066_0060	上中居橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/03	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	12	KU_04066_0080	梅田大橋	1	上下線一体	3	桐生田沼線	2018/09/03	2/25/06/12
<input checked="" type="checkbox"/>	13	KU_04066_0120	庚申橋	1	上下線一体	1	桐生田沼線	2020/08/17	2/25/06/12

図 5-15 調書出力画面

#### ■ 機能制御

- ① **画面名** : “入力調書出力” に画面名を変更する。
- ② **直近の床版調査結果 (様式 9) 出力** : 床版調査業務で登録された床版調査結果の添付 Excel ファイルを出力できる機能を新設する。複数出力した場合は、1つの圧縮ファイルで出力する。調査結果が登録されていない橋梁を選択している場合は「選択した橋梁は床版調査結果が登録されていません」と表示するが、複数橋選択して何かしらファイル出力できる場合は、そのまま出力可能な橋梁のファイルのみ出力しエラー表示はしない。
- ③ **一覧表に項目追加** : 一覧表に「今回床版調査対象」「直近床版調査年月日」の項目を定期点検の後ろに追加する。「今回床版調査対象」は、直近の定期点検年月日で登録された“次回の定期点検における床版調査の要否”の最新値を表示する。なお、本項目は、当該点検業務にて様式 8 登録後、最新の「次回の定期点検における床版調査の要否」に更新されることから、今回と次回の棲み分けができるよう、発注系テーブルと点検履歴テーブルの業務契約管理番号を比較し、合致している場合は表示対象外とする。  
“直近床版調査年月日”は直近の年月日を表示し、床版調査履歴がないデータは“—”を表示する。

b) 点検結果概要画面（床版調査結果タブ）

定期点検結果として床版調査を踏まえた最終評価を登録は、様式 8 登録後に自動生成された様式 3-7 に相当する点検結果概要画面にて、当該橋梁の床版調査結果とその最終評価として様式 9 を登録する機能とする。

■ 画面イメージ

The screenshot shows a web-based interface for recording bridge deck inspection results. At the top, there are navigation tabs and a file upload area. Below that is a table with bridge details such as name, location, and inspection date. The main part of the screen is a table for recording inspection results for different panels, including a cross-section diagram. To the right of this table are several grids for recording specific inspection findings. Red callout boxes 1 through 5 point to various UI elements like the title bar, file upload button, data table, and a specific data cell.

諸元情報

パネル分割番号単位で生成で  
様式 9-1, 9-2 の組を並べて表示

図 5-16 点検結果概要画面（床版調査結果タブ）

## ■ 機能制御

- ① **床版調査結果（最終評価）タブ**：点検結果概要画面に床版調査結果タブを表示する。床版調査結果が登録されていない場合は、空白とし、登録済みファイル名に“-”を表示する。
- ② **ファイル登録機能**：画面上段にて、ファイル参照にて登録する機能を設置する。
  - ・ファイル参照後はゴミ箱を表示し参照クリアができる機能とする。
  - ・登録ボタン実行後、ファイルからデータを読み込み画面に結果を表示する。
  - ・エラーがある場合はエラー内容を表示する。
  - ・定期点検結果の仮登録状態、本登録状態に係わらず登録者である点検業者は、床版調査結果の上書き登録を可能とする。
  - ・登録権限は登録者である定期点検業務の点検業者のみとする。よって、対象外のユーザ（職員等）は本ボタンを非表示とする。
- ③ **登録チェック**：以下の登録チェックを実施する。
  - ・**橋梁特定制御**：Excel 内の橋梁番号、分割番号、分割区分を確認し、発注業務内に含まれている橋梁であるか確認する。
  - ・**ファイル名制御**：ファイル名は、入力調書出力時と同じ値で制御する（以下ファイル名）。  
例：床版調査結果入力調書\_MB\_03050\_0010\_1\_上下線一体\_前橋大橋.xlsx
  - ・**シート名制御**：様式 9-1、9-2 のシート名が存在すること、シート複製ルールが正しいか。
  - ・**点検年月日の差異チェック**：既に登録された定期点検結果（様式 8 の定期点検実施日）とそれに紐づけて登録する床版調査結果（様式 9 の点検実施日）の点検日の差異がないかチェックを実施する。
  - ・**径間番号、パネル分割番号の重複**：径間番号やパネル分割番号の重複がないか確認する。
  - ・**写真ファイル形式**：jpeg 形式のファイルで登録されている。
  - ・**写真内オブジェクト**：挿入された写真内のオブジェクト入力ルールを確認する。
- ④ **最終判定のデータ削除機能**：登録したデータの削除機能を設置する。削除登録者である定期点検業務の点検業者のみとする。よって、対象外のユーザ（職員等）は本ボタンを非表示とする。
- ⑤ **出力**：定期点検結果に床版調査結果が登録されている場合は、様式 3～7 に加えて、様式 9-1、9-2 を別 sheet に入れた形で出力する。

### c) 橋梁一覧（作業対象橋梁）

#### ■ 画面イメージ

選択	橋梁番号	橋梁名	分割番号	分割区分	検査実施日	形式	変更内容	承認申請	土木事務所承認	県庁承認	否認理由
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0010	検沢橋	1	上下線一体	2026/07/07	●	登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0020	山口橋	1	上下線一体			登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0030	足沢橋	1	上下線一体			登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0040	押手橋	1	上下線一体			登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0050	日向橋	1	上下線一体			登録・更新				

図 5-17 橋梁一覧（作業対象橋梁）

#### ■ 機能制御

- ① **今回床版調査対象の項目追加**：一覧表に「今回床版調査対象」の項目を追加する。「今回床版調査対象」は、直近の定期点検年月日で登録された“次回の定期点検における床版調査の要否”の最新値を表示する。なお、本項目は、当該点検業務にて様式 8 登録後、最新の「次回の定期点検における床版調査の要否」に更新されることから、今回と次回の間棲み分けができるよう、発注系テーブルと点検履歴テーブルの業務契約管理番号を比較し、合致している場合は表示対象外とする。
- ② **様式 9 登録状況の項目追加**：“様式 9 登録有無”の項目を追加し様式 9 が登録されている場合は「●」を表示し、今回床版調査対象であるにも関わらず登録されていない場合は「未登録」と赤文字で注意喚起表示する。●については、リンク形式でダウンロード出力機能は設置しない（点検日のリンクから点検結果確認画面に遷移できるため）。

### d) 橋梁一覧（承認申請）

#### ■ 画面イメージ

選択	橋梁番号	橋梁名	分割番号	分割区分	検査実施日	形式	変更内容	承認申請	土木事務所承認	県庁承認	否認理由
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0010	検沢橋	1	上下線一体	2026/07/07	●	登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0020	山口橋	1	上下線一体			登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0030	足沢橋	1	上下線一体			登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0040	押手橋	1	上下線一体			登録・更新				
<input type="checkbox"/>	KU_03122_0050	日向橋	1	上下線一体			登録・更新				

図 5-18 橋梁一覧（承認申請）

#### ■ 機能制御

- ① **床版調査対象の項目追加**：“床版調査対象”の項目を分割区分の後ろに追加し、「対象 or 対象外」を表示する。
- ② **様式 9 登録状況の項目追加**：“様式 9 登録有無”の項目を追加し様式 9 が登録されている場合は「●」を表示し、今回床版調査対象であるにも関わらず登録されていない場合は「未登録」と赤文字で注意喚起表示する。●については、リンク形式でダウンロード出力機能

は設置しない（点検日のリンクから点検結果確認画面に遷移できるため）。

- ③ **承認申請制御**：諸事情により様式 9 が登録されない場合を考慮し、様式 9 が未登録の状態においても承認申請可能とする。

## e) 承認待ち一覧

### ■ 画面イメージ

選択	登録件名	事務所名	データの種別	橋梁番号	橋梁名	分割番号	分割区分	実検日	国様式	変更内容	承認申請	土木事務所承認	県庁承認
<input type="checkbox"/>	1	250707定期点検データ登録・更新作業 (kencho001)	定期点検データ	KU_03122_0010	検況橋	1	上下線一	2026/07/0		登録・更新	2025/07/07 10:55:19 テスト作業1 テスト作業2	—	

図 5-19 橋梁一覧（承認申請）

### ■ 機能制御

- ① **床版調査対象の項目追加**：“床版調査対象”の項目を分割区分の後ろに追加し、「対象 or 対象外」を表示する。
- ② **様式 9 登録状況の項目追加**：“様式 9”の項目を追加し様式 9 が登録されている場合は「●」を表示し、登録されていない場合は「未登録」と赤文字で注意喚起表示する。●については、リンク形式でダウンロード出力機能は設置しない（点検日のリンクから点検結果確認画面に遷移できるため）。
- ③ **承認・否認制御**：諸事情により様式 9 が登録されない場合を考慮し、様式 9 が未登録の状態においても承認否認可能とする。

## (7) 床版調査業務の簡易メニュー機能

事務所職員の簡易メニューに「床版調査」に係わる登録フローの内容を設置する。画面設計について以降に示す。

### a) 発注準備メニュー

#### ■ 画面イメージ

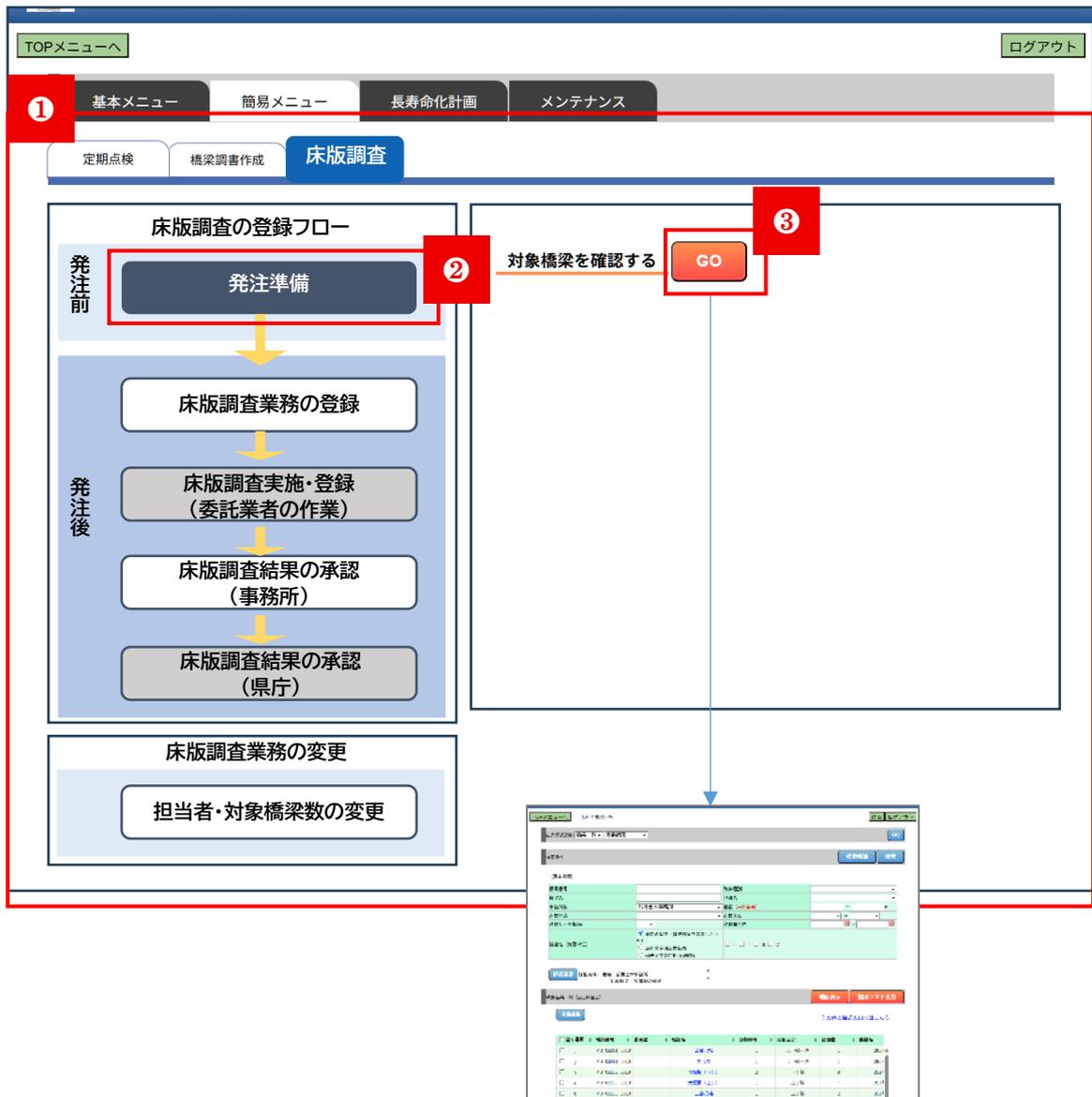


図 5-20 発注準備メニュー

#### ■ 機能制御

- ① **基本フロー図**：定期点検業務の簡易メニューのフロー図を踏襲する。上記画面は事務所画面の場合であり、県庁（道路整備課、道路管理課）画面の場合は事務所承認がグレーボタンとする。
- ② **発注準備**：最初のフローである発注準備の画面が表示された状態とする。
- ③ **対象橋梁確認**：GO ボタンクリック後、橋梁一覧画面に遷移する。

## b) 床版調査業務の登録メニュー

### ■ 画面イメージ

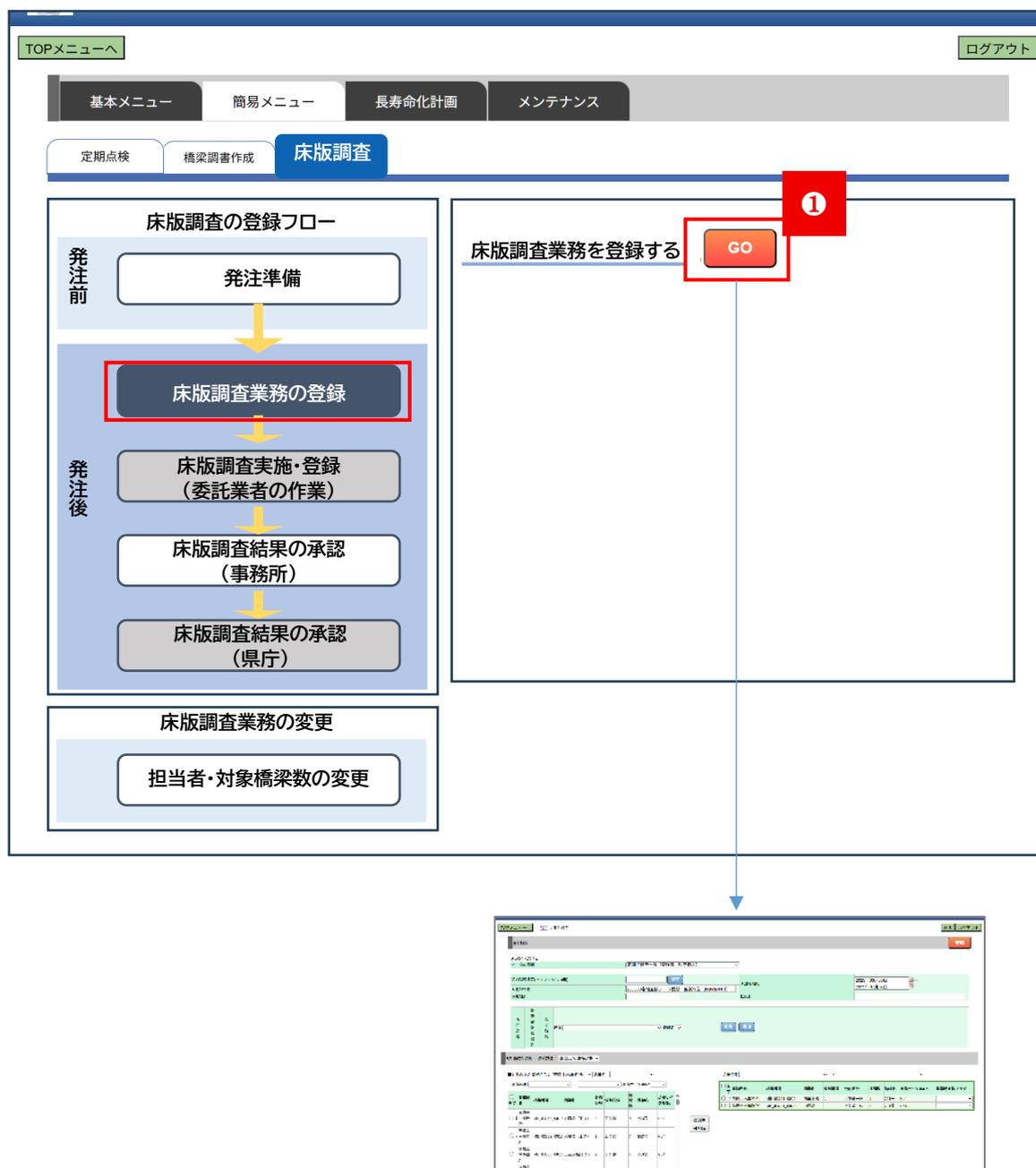


図 5-21 床版調査業務の登録メニュー

### ■ 機能制御

- ① **床版調査業務の登録**：床版調査業務を登録するの GO ボタンをクリック後、発注を行う条件設定画面に遷移する。

c) 床版調査実施・登録メニュー（委託業者の作業）

■ 画面イメージ

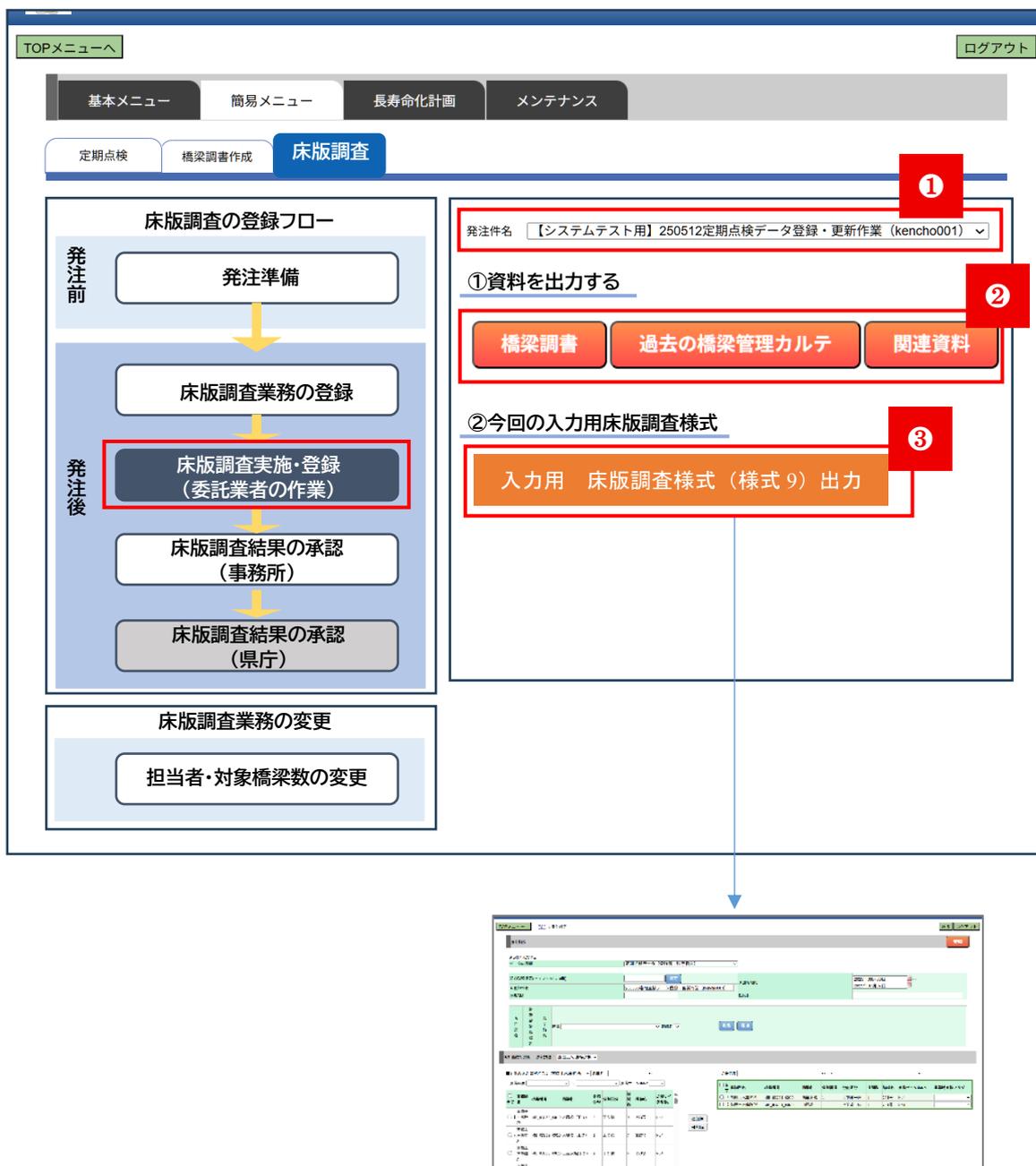


図 5-22 床版調査業務の登録メニュー

■ 機能制御

- ① **発注件名**：ユーザに関連する登録済みの床版調査業務をプルダウン形式で切替表示する。
- ② **出力ボタン**：出力対象専用の画面に遷移する。遷移時には発注件名に紐づく橋梁を一覧表で表示する。
- ③ **入力用床版調査様式**：床版調査（入力調書出力）画面に遷移する。遷移時には発注件名に紐づく橋梁を一覧表で表示する。

d) 床版調査結果の承認メニュー（事務所の作業）

■ 画面イメージ

床版調査の登録フロー

発注前

発注後

床版調査業務の変更

担当者・対象橋梁数の変更

床版調査結果を承認する

■定期点検業務の進捗状況

事業名 (事業管理番号) /工期/対象橋梁数	仮登録	承認申請	事務所承認	県庁承認
250421定期点検データ登録・更新作業 (kencho001) 工期: 2025/04/21~2025/05/31 対象橋梁数: 3橋	3/3 完了	-	3/3 完了	3/3 完了

承認画面へ

図 5-23 床版調査結果の承認メニュー（事務所の作業）

■ 機能制御

- ① 床版調査業務一覧表：ユーザに関連する床版調査業務を一覧形式で表示する。
- ② 承認画面：ユーザに関連する登録済みの床版調査業務をプルダウンで表示する。

## e) 床版調査結果の承認メニュー（事務所の作業）

### ■ 画面イメージ



図 5-24 床版調査業務の登録メニュー

### ■ 機能制御

- ① **承認権限**：事務所ユーザの場合、「床版調査結果の承認（県庁）」ボタンはグレー表示し、クリックしても承認メニューを表示しない。  
一方で、県庁ユーザの場合は「床版調査結果の承認（事務所）」ボタンがグレー表示となり、クリックしても承認メニューは表示しない。

## f) 業務変更メニュー

### ■ 画面イメージ

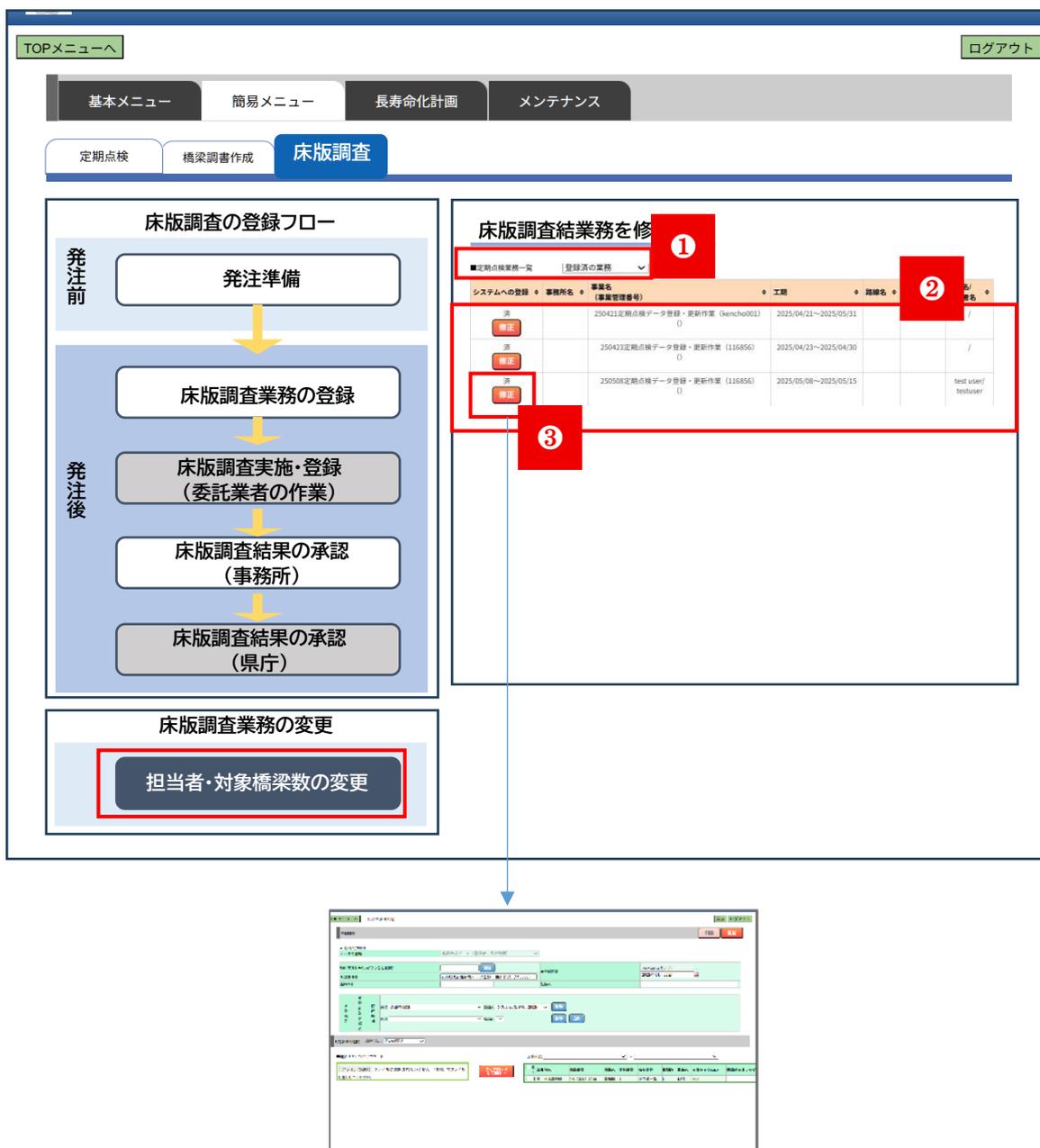


図 5-25 業務変更メニュー

### ■ 機能制御

- ① **表示内容**：業務一覧の表示について選択候補は「修正情報のある業務」「登録済の業務」とし、業務修正がある情報は修正情報のある業務に表示する。
- ② **床版調査業務一覧**：登録されている業務のうち、ログインユーザに係わる業務を一覧表示する。
- ③ **修正**：修正をクリックした当該業務の条件設定画面を表示する。

## (8) 定期点検業務の簡易メニュー機能

定期点検業務の簡易メニュー機能の変更箇所について以降に示す。なお、簡易メニューは作業フローを支援する画面構成となっており、本簡易メニュー画面からの遷移後は、前述した各画面に遷移する形となるためここでは割愛する。

### a) 定期点検実施（委託業者の作業）メニュー

#### ■ 画面イメージ

The screenshot displays the 'Regular Inspection Implementation (Contractor Work) Menu' in a web application. The interface is divided into two main sections. The top section, titled '定期点検の登録フロー' (Regular Inspection Registration Flow), shows a vertical flowchart of the process. The steps are: '発注準備' (Order Preparation), '定期点検業務の登録' (Regular Inspection Work Registration), '定期点検実施 (委託業者の作業)' (Regular Inspection Implementation (Contractor Work)), '定期点検結果の登録 (委託業者の作業)' (Regular Inspection Results Registration (Contractor Work)), '定期点検結果の承認(事務所)' (Regular Inspection Results Approval (Office)), and '定期点検結果の承認(県庁)' (Regular Inspection Results Approval (Prefecture)). The '定期点検実施 (委託業者の作業)' step is highlighted with a red box. Below the flowchart, there are buttons for '橋梁調査' (Bridge Survey), '過去の橋梁管理カルテ' (Past Bridge Management Card), and '関連資料' (Related Documents). The bottom section, titled '対象橋梁一覧' (Target Bridge List), shows a table of bridge data. The table has columns for '全て選択' (Select All), '橋梁番号' (Bridge No.), '未承認' (Not Approved), '橋梁名' (Bridge Name), '分割番号' (Division No.), '分割区分' (Division Area), '簡易点検' (Simple Inspection), '定期点検' (Regular Inspection), '径間数(橋梁基本)' (Span Count (Bridge Basic)), and '路線名' (Route Name). The '出力' (Output) button is highlighted with a red box.

全て選択	橋梁番号	未承認	橋梁名	分割番号	分割区分	簡易点検	定期点検	径間数(橋梁基本)	路線名
<input checked="" type="checkbox"/>	1	MB_03291_0010	法華沢橋	1	上下線一体	2024/06/04	2025/04/20	291号	1

図 5-26 定期点検実施（委託業者の作業）メニュー

#### ■ 機能制御

- ① **橋梁管理カルテ出力**：橋梁一覧検索画面等に設置されているその他の様式出力画面において、橋梁管理カルテ出力時には様式 9-1、9-2 を別 sheet に入れた形で出力する。なお、床版調査結果が登録されていない場合、様式 9-1、9-2 は出力しない。

## (9) 職員による「次回定期点検時における床版調査の要否」更新機能

現行のシステムでは、職員（道路整備課・道路管理課）の専用機能である点検計画立案支援機能に、橋梁単位で「床版調査対象（対象/対象外）」を管理できる機能としている。一方、点検要領の改定では、定期点検業者が次回定期点検時における床版調査の実施の必要性を判断し、結果を様式8に記録・登録したうえで、職員の承認を得てシステムに登録される運用で検討を進めている。次回定期点検時における床版調査の要否は、「対象外、対象（必要）、対象（不要）」の選択肢とする。点検履歴毎に管理される項目であるが、点検計画立案支援画面では直近の定期点検履歴を踏まえた最新値を表示し、絞りこみ、更新できる機能に改良する。

### a) 点検計画立案支援画面

#### ■ 画面イメージ

The screenshot shows the 'Point Inspection Plan Support' screen. At the top, there are search filters for 'Point Inspection Cycle No.', 'Year', 'Route No.', 'Bridge Name', and 'Bed Plate Survey Target'. A red box labeled '1' highlights the 'Bed Plate Survey Target' dropdown menu. Below the filters is a table of 3463 items. A red box labeled '2' highlights the 'Bed Plate Survey Target' column in the table. A red box labeled '3' highlights the detailed view of a bridge record (AN\_03018\_0010) where the 'Required for Bed Plate Survey' field is set to '対象外' (Not Required).

No.	事務所	橋梁管理番号	分割番号	分割区分	橋梁名	ルNo No4 (573)	No5 (725)	未定 (5)	点検サイクル備考	床版調査対象	管理状況	所管	径間数	橋面積	幅員 (全幅)
更新	安中土木事務所	AN_03018_0010	1	上下線一体	霧積橋	●				対象	現在の管理橋梁	道路整備課	1	264.20	7.40
更新	安中土木事務所	AN_03018_0010	2	上下線一体	高橋橋下の霧積橋	●				対象外	現在の管理橋梁	道路整備課	1		1.60
更新	安中土木事務所	AN_03018_0010	3	御道橋(上り線)	霧積橋側歩道橋	●				対象外	現在の管理橋梁	道路整備課	1	344.50	10.75
更新	安中土木事務所	AN_03018_0020	1	上下線一体	原島					対象外	現在の管理橋梁	道路整備課	1	118.80	8.80

図 5-27 点検計画立案支援画面

#### ■ 機能制御

- ① **絞りこみ**：次回定期点検時における床版調査の要否の項目名に変更し、選択肢は「対象外、対象（必要）、対象（不要）」とする。
- ② **一覧表**：次回定期点検時における床版調査の要否の項目名に変更する。未登録の場合は「未登録」と赤文字で注意喚起表示する。
- ③ **更新**：直近定期点検の点検年月日を表示し、当該履歴で登録された「次回定期点検時における床版調査の要否」を登録できるよう改良する。新設橋の初期値は「未登録」とする。

## 5.2.2. 床版調査業務のテーブル基本設計

床版調査業務の発注及び結果の履歴登録（※履歴のみで、結果詳細は定期点検時に登録）のテーブル基本設計を以降に示す。

### (1) 業務区分

群馬県橋梁情報管理システムには、橋梁調書、定期点検（異常時点検含む）、補修補強工事に係る業務発注機能が備わっている。

今回、床版調査業務をシステム上の新しい業務区分として新設する。床版調査業務は土木事務所発注の発注形態のみであることから、事務所専用の機能とする。また、職員が調査結果を登録できる機能は不要とする。床版調査業務においては橋梁調書の更新は不可とする。

- 事務所発注：床版調査データ（登録者：業者） →業務区分（gyoumu）＝‘14’

### (2) データ登録フロー

床版調査結果のデータ登録フローについてパターンを以下に示す。

橋梁系の否認時は事務所を介さず直接床版調査業の登録ステップに戻ることにする。

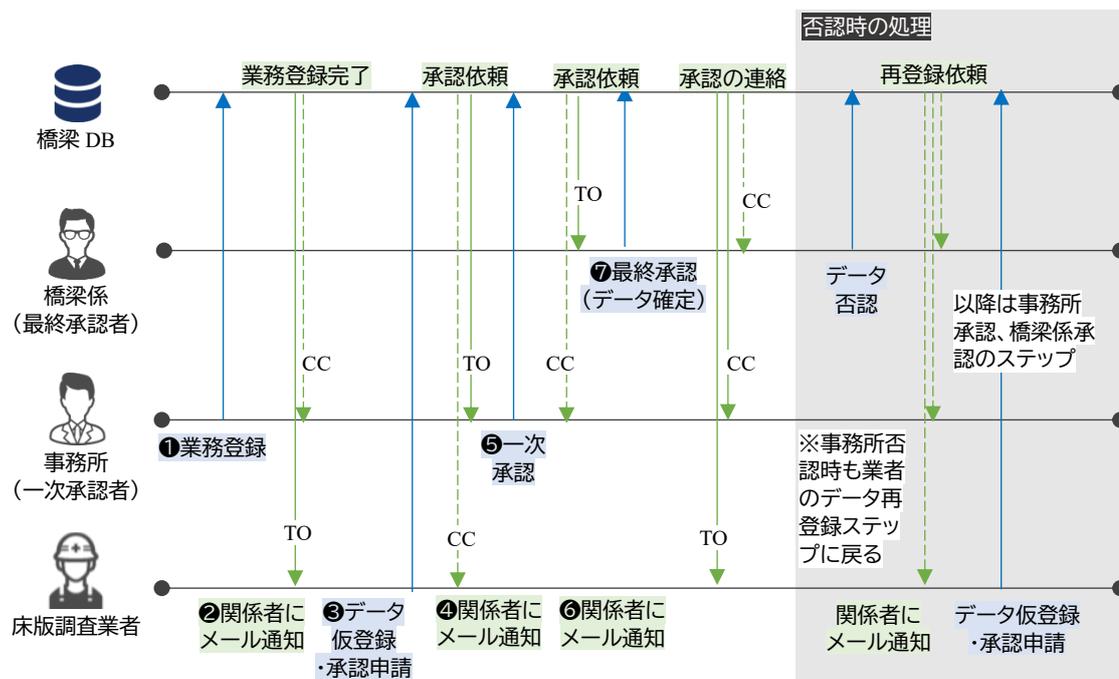


図 5-28 データ登録フロー

### (3) 登録対象テーブルと登録制御

#### a) 登録対象テーブル

床版調査業務の発注及び結果の履歴登録におけるデータ更新対象（トランザクションテーブル）は以下の通り。

##### 【発注系のテーブル】

- ①発注テーブル (t\_hachu)
- ②発注業者テーブル (t\_hatchu\_gyosya)
- ③発注\_承認テーブル (t\_hachu\_shonin)
- ④発注\_ステータステーブル (t\_hachu\_status)

##### 【履歴系のテーブル】

- ⑤履歴一覧テーブル (t\_riekiichirandata)

#### b) 登録制御

定期点検業務（業務区分 3、5）と登録フローが同一のため、床版調査業務の発注、履歴登録制御も同一の処理とする。

##### (ア) 新規登録時

- ・仮登録されたデータは仮登録状態（確定フラグ 0）とし、橋梁係の最終承認をもって確定（確定フラグ 1）とする。
- ・当該橋梁における過去の調査点検年月日との履歴の重複は許さない。
- ・業務の契約管理番号、業務名を t\_riekiichirandata の管理項目に登録する。

##### (イ) 更新登録時

- ・申請前や否認中の仮登録状態、承認済み全ての状態で更新可能とするが以下の条件とする。
- ・調査年月日が同一の場合、申請前や否認中の仮登録状態（確定フラグ 0）であれば上書きで仮登録するが、承認済み（確定フラグ 1）データが存在するのであれば仮登録中（確定フラグ 0）を別途生成する。
- ・調査年月日が異なるデータが登録された場合、申請前や否認中の仮登録状態（確定フラグ 0）であれば「登録取消」をするようエラーを返す。承認済み（確定フラグ 1）データが存在するのであれば、仮登録データ（確定フラグ 0）を別途生成する。※床版調査業務の運用上、2 回分の点検を登録することはないが、誤った日付で登録される可能性があるため本処理とする。

##### (ウ) 削除

業務中の対象ユーザで承認済み（確定フラグ 1）を表示している場合「削除」ボタンを表示する。削除後は承認ルートを通して削除する。

##### (エ) 登録取り消し

申請前や否認中の仮登録状態である場合は「登録取消」ボタンとする。登録取り消し実行は承認ルートを通らずデータ登録者によって実行できる。

### 5.2.3. 床版調査結果登録用 Excel フォーマット出力設計

床版調査結果登録用の橋梁管理カルテ様式 9-1（調査状況、部材番号図）、様式 9-2（床版調査結果）の出力設計について以降に示す。

#### (1) 出力フォーマット

橋梁管理カルテ 様式-9-1 調査状況、部材番号図		区間番号	1		Ver.1.0			
場所 橋梁名	橋梁番号	分割番号	1	分割区分	上下橋一体	管轄	高崎土木事務所	
所在地	地点座標データ	緯度	36° 15' 21.65"	経度	138° 40' 32.72"	路線種別	主要地方道	
	路線名	下仁田橋井沢線		橋梁診断員	定期二郎			
供用年度 (西暦)	1973	①大型車交通量は5000台/日以上である	-	交通条件	調査年 (西暦)	2021	年	
活荷重	T-20、L-14(昭和31年)	②橋脚点で床版防水が未実施である	○	交通量	2623	台/日		
適用示方書	昭和47年	③供用年度は1988年より前である	-	大型車交通量	82	台/12h		
調査年月日	2024.09.10	④架橋位置は積雪寒冷地である	-	調査当日の日照時間 (除雨量)	10.0 h ( 0 mm)			
調査実施者 / 部材管理番号	点検太郎 506-73-40006	⑤S35表示以前	-	調査前日の日照時間 (除雨量)	8.0 h ( 2 mm)			
調査機関 (建設会社)	床版○○○○(×××株式会社)	⑥H14表示よりも前	○	調査前々日の日照時間 (除雨量)	11.0 h ( 0 mm)			
部材番号図 (部材番号図)	パネル分割番号 (同一区間内)	1	パネル分割回数 (同一区間内)	1	健全性Ⅱの優先度評価			優先度①
		0101	0102	0103	0104	0105	0106	
		0201	0202	0203	0204	0205	0206	
		0301	0302	0303	0304	0305	0306	
		0401	0402	0403	0404	0405	0406	

様式 9-1

橋梁管理カルテ 様式-9-2 床版調査結果		区間番号	1		Ver.1.0			
場所 橋梁名	橋梁番号	分割番号	1	分割区分	上下橋一体	管轄	高崎土木事務所	
所在地	地点座標データ	緯度	36° 15' 21.65"	経度	138° 40' 32.72"	路線種別	主要地方道	
	路線名	下仁田橋井沢線		橋梁診断員	定期二郎			
パネル分割番号 / 分割数 (同一区間内)		1 / 1		定期点検 (近接目視等)				
電磁気調査	床版調査 (電磁気調査)							
	Ra	Ra	Ra	Ra	Ra	Ra	Ra	
	Ra	Rb	Ra	Ra	Ra	Ra	Ra	
	Ra	Rb	Ra	Ra	Ra	Ra	Ra	
	Ra	Ra	Rb	Ra	Ra	Ra	Ra	
舗装の異常	a	a	a	a	a	a	a	
	b	b	a	a	a	a	a	
	a	b	a	a	a	a	a	
	a	a	b	a	a	a	a	
床版調査 (電磁気調査) に於ける所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>舗装厚: 50mm</li> <li>2018年にひびわれ充填、注入、断面修復工が橋梁全体に実施。(竣工図は、橋梁管理システムに保存されている。)</li> </ul>							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1区間において、.....が確認された。近接目視点検の実施時に、背面の状態を確認、、、必要である。</li> </ul>							
橋梁の健全性 (含水・変色)	a	a	a	a	a	a	a	
	a	b	a	a	a	a	a	
	a	b	a	a	a	a	a	
	a	a	a	a	a	a	a	
橋梁の健全性 (パネル 単位)	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	
	⊙E(1)	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	
	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	
	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	⊙C	

様式 9-2

図 5-29 床版調査結果登録用 Excel フォーマット (改定版要領より抜粋)

## (2) 制御

### a) ファイル命名規則

- ・ ファイル名の命名規則は以下とする。なお、複数橋梁一括出力する際は、圧縮ファイル（ダウンロード日時\_ユーザ名）で1ファイルにまとめて出力する。

#### ■ファイル命名規則

床版調査結果入力調書\_橋梁番号\_分割番号\_分割区分\_橋梁名.xlsx

#### ■複数一括時の出力例

20250703114059\_kencho001.zip

└床版調査結果入力調書\_ MB\_03050\_0010\_前橋大橋.xlsx

└床版調査結果入力調書\_ MB\_03050\_0020\_前橋第2大橋.xlsx

### b) 諸元情報の出力

- ・ 入力用床版調査結果様式9出力時に、橋梁諸元情報（様式上段の緑ハッチング箇所）が入った状態で出力する。

### c) 径間に基づくシート生成

- ・ 径間番号は径間数に応じて1番から番号を振り、径間数分シートを複製する。
- ・ シート名の命名規則は、以下とする。初回の床版調査時においては、同一径間内のパネル分割番号は初回の自動設定は困難の為、1で固定出力とする。一度でも床版調査結果がシステム登録された橋梁については、直近調査のパネル分割番号分シートを生成する。

#### ■シート命名規則

- ・ 様式 9-1\_径間（径間番号） - （同一径間内のパネル分割番号）
- ・ 様式 9-2\_径間（径間番号） - （同一径間内のパネル分割番号）

### d) 前回調査結果に基づく自動生成

- ・ 様式作成の負担軽減のため、様式 9-1 の以下の項目は前回調査結果に基づき自動生成したうえで出力する。初回調査時は空で出力する。

#### ■項目

- ・ パネル分割番号（同一径間内）
- ・ パネル分割総数（同一径間内）
- ・ 部材要素番号
- ・ 図面ファイル ※なお図面ファイルは Excel の記入要領（JPEG 形式、挿入方法等）に倣った出力内容とする。

### e) 様式 9-2 「性能の推定区分候補（パネル単位）」の入力支援機能の組み込み

様式 9-2 にある「性能の推定区分候補（パネル単位）」の項目は、同様式内の部材要素単位で評価された値にて、機械的に決定される項目である。よって、その評価の入力作業を生活かつ効率的に行うために、以下の支援機能を Excel マクロ機能にて組み込む。

#### ■ 組み込み箇所

様式 9-2 の  枠の入力結果で、 枠が自動で入力されるように制御する。緑枠の 5 つの各評価項目枠と最終評価の赤枠の部材要素枠の位置は連動・一対として扱う。

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z AAABACADAEAFAGAHAI AJ AKALAMANACAPACARASATAUAVAVAXAYAZBABBCBDBE																																			
橋梁管理カルテ 様式-9-2 床版調査結果																							径間番号		Ver.1.0										
架け橋名																				橋梁番号		分割番号		分割区分		管轄									
所在地		自																		地点座標データ		緯度		路線種別		点検年月日									
		至																				経度		路線名		橋梁診断員									
パネル分割番号 / 分割数 (同一径間内) /																																			
定期点検 (近接目視等)																																			
床版調査 (電磁波調査)																																			
電磁波調査		a																																	
		床版ひび割れ																																	
		a																																	
舗装の異常		a																																	
		漏水・遊離石灰																																	
		b																																	
床版調査 (電磁波調査) における所見		a																																	
		浸透性 (含水・変色)																																	
備考		c																																	
		性能の推定区分候補 (パネル単位)																																	

図 5-30 性能の推定区分候補の自動決定・入力支援機能

#### ■ 自動評価の決定タイミングなどの制御

赤枠の「性能の推定区分候補（パネル単位）」が決定するタイミングは以下とする。

- ・ 5 つの評価項目（緑枠）の項目がすべて選択されている。
- ・ 5 つの評価項目（緑枠）の各項目が入力されたタイミングをトリガーとし、5 項目がすべて入力されている場合に、最終的な評価（赤枠）を自動で表示する処理とする。
- ・ 最終的な評価（赤枠）は、自動決定項目とし、手作業による入力、修正はできないように制御する。

## ■ 「性能の推定区分候補（パネル単位）」の評価判断条件

最終評価である「性能の推定区分候補（パネル単位）」の評価値は、以下の判断フローで決定する。

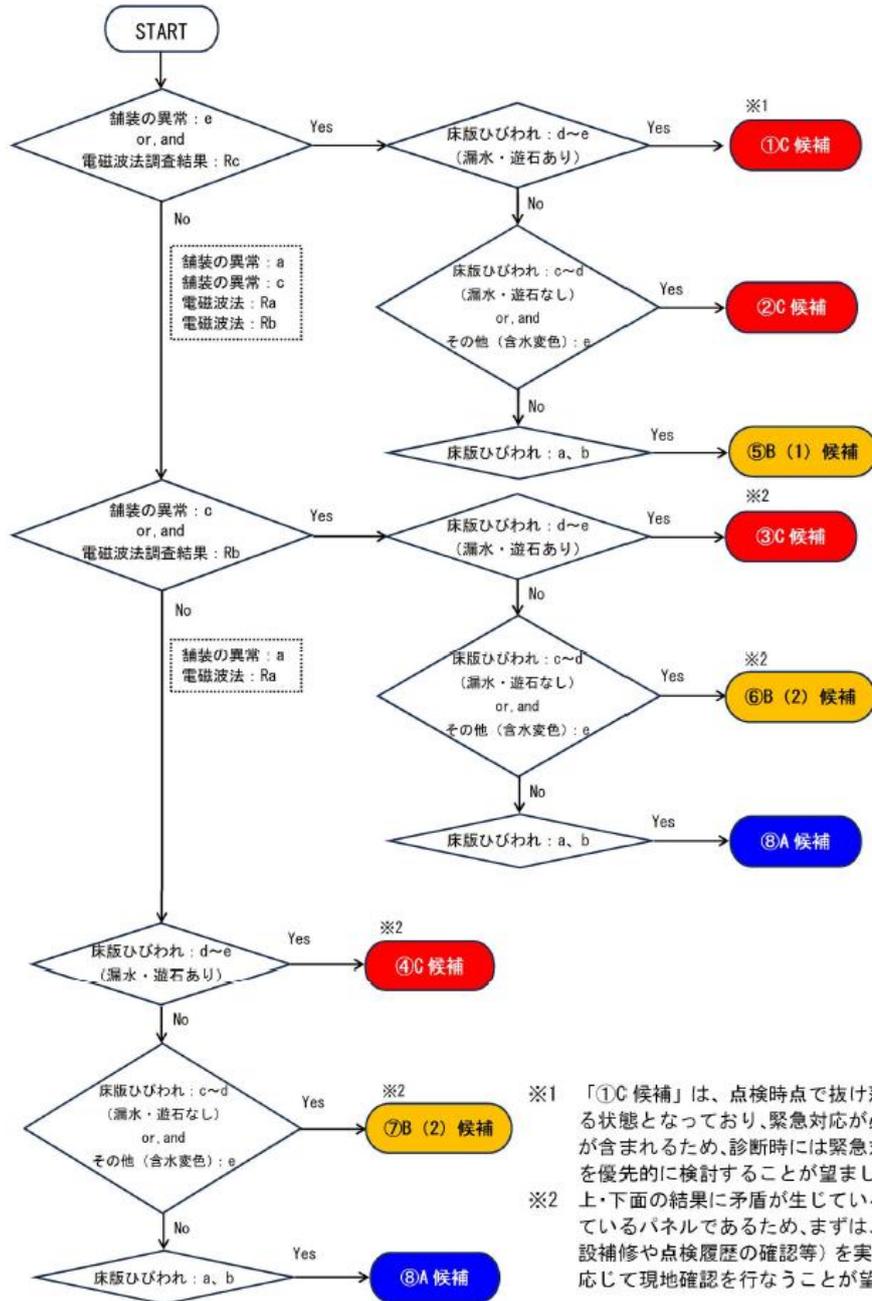


図 5-31 「性能の推定区分候補（パネル単位）」の評価判断決定フロー

## 5.2.4. 床版調査業務のメール基本設計

床版調査業務の発注及び登録結果の申請や承認に伴うメール通知の処理について以下に設計した。

### (1) 通知要件

メール通知機能の要件について以下に整理した。ベースの要件は定期点検業務等の既往業務と同等である。

#### (ア) 通知対象者

- ・委託業者、承認者に設定された事務所職員、承認者に自動設定される橋梁係

#### (イ) 通知のグルーピング

- ・本システムにおける申請・承認・否認の行為は、橋梁単位で実施する運用であり通知の乱発を回避する措置として、申請、承認、否認の通知は、通知の種類や1日単位等でグルーピングにて通知しており、床版調査業務においても本要件を採用する。

#### (ウ) 通知の繰り返し

- ・データ仮登録、本登録の承認申請においては、承認行為が行われないう限り、登録業務の進捗が滞ることになる。その防止対策として、未処理の通知を対象者に繰り返し通知する。

#### (エ) 通知メール送信エラーの通知

- ・業者のアドレス設定の間違いなど、メールが届けられていないことを伝達することを目的として、通知の発信者に対するメール送信エラーを通知する。

### (2) 設計

#### a) 通知先と通知内容

床版調査業務におけるメール通知先、メール通知内容について整理した。

表 5-1 通知先と通知内容（事務所発注）

通知タイミング	委託業者	事務所承認者	県庁承認者	通知内容
①業務発注(条件の初回設定時)	●	○	×	・基本情報※1 ・担当者と役割 ・発行された委託業者の ID、パスワード (なお、既に発行済みの業者 ID に対しては ID やパスワードは通知せず、はじめてシステムを利用する方とする)
①'業務発注(条件の変更)	●	○	×	・基本情報※1 ・担当者と役割 ・条件の変更箇所
①'業務発注(削除)	●	○	×	・基本情報※1
②業者による承認申請	○	●	×	・基本情報※1 ・承認申請者情報、申請日時 ・申請者情報、承認申請対象の橋梁情報
③事務所による仮登録の承認(県庁承認者への“本登録申請”を兼ねる)	×	○	●	・基本情報※1 ・承認申請者情報、申請日時 ・申請者情報、承認申請対象の橋梁情報
③'事務所による仮登録の否認	×	●	○	・基本情報※1 ・申請者、否認者情報 ・否認日時、理由、対象の橋梁情報

通知タイミング	委託業者	事務所承認者	県庁承認者	通知内容
④本登録(承認)	●	●	○	・基本情報※1 ・申請依頼者情報、申請日時 ・承認者情報、承認対象の橋梁情報
④'本登録の否認	●	○	○	・基本情報※1 ・申請依頼者情報、申請日時 ・否認日時、理由、対象の橋梁情報
⑤登録作業の工期が近づいたことに対する通知(7日前※2)	●	●	×	・基本情報※1 ・担当者 ・工期7日前を示す文章
⑥登録作業の工期当日	●	●	×	・基本情報※1 ・担当者 ・工期当日を示す文章
⑦当該業務における全橋梁の本登録完了時※3	●	●	●	・基本情報※1 ・担当者 ・全橋梁の本登録の完了を示す文章

凡例 ●：メールで通知、○：ccメールで通知、×：通知対象外

※1 基本情報：契約管理番号、登録データの種別、登録件名、登録期間、対象橋梁数

※2 工期忘れなどのリカバーに必要な期間として7日前

※3 登録業務内に複数の事務所に所属する橋梁がある場合は、事務所単位で全橋梁の登録完了の通知を行う。さらに、登録業務の全橋梁登録完了のタイミングでも通知を行う。

## b) メール通知内容詳細

各メール通知内容の詳細について以降に示す。

なお、共通条件として、メール内の宛先については、TO 通知対象ユーザ全てを列記し、県庁、事務所、委託業者の順で表示する。

### ■ ①業務発注(条件の初回設定時)

メール通知	件名	【橋梁 DB】作業条件の設定完了の連絡(999999999)
	本文	<p>株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>太田土木事務所 BB 様により、以下の案件の登録者に設定されました。</p> <p>契約管理番号：999999999</p> <p>データ種別：床版調査データ(登録者：業者)</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業(橋梁)(橋梁床版調査業務委託)</p> <p>登録期間：2025/02/22 ~ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>※登録期間終了 30 日後の 2026/04/24 を過ぎると作業を行えなくなります。</p> <p>以下はログイン情報です。(仮)パスワードは適宜変更を行って下さい。</p> <p>ログイン ID：xxxxxxxx@yyyy.zz.jp</p> <p>(仮)パスワード：12345678</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

■ ① 業務発注（条件の変更）

メール通知	件名	【橋梁 DB】作業条件の設定完了の連絡（9999999999）
	本文	<p>株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>太田土木事務所 BB 様により、以下の★印部分の条件が変更されました。</p> <p>契約管理番号：9999999999</p> <p>データ種類：床版調査データ（登録者：業者）</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託）</p> <p>登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>★担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>※登録期間終了 30 日後の 2026/04/24 を過ぎると作業を行えなくなります。</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

■ ① 業務発注（削除）

メール通知	件名	【橋梁 DB】作業条件の削除の連絡（9999999999）
	本文	<p>株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>太田土木事務所 BB 様により、以下の条件が削除されました。</p> <p>契約管理番号：9999999999</p> <p>データ種類：床版調査データ（登録者：業者）</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託）</p> <p>登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>※登録期間終了 30 日後の 2026/04/24 を過ぎると作業を行えなくなります。</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

## ■ ②業者による承認申請

メール通知	件名	【橋梁 DB】仮登録承認申請提出の連絡 (999999999)
	本文	<p>太田土木事務所 BB 様</p> <p>株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様により、下記案件の仮登録承認申請が 06/26 に提出されました。内容を確認し、承認作業を行ってください。</p> <p>契約管理番号：9999999999</p> <p>データ種類：床版調査データ（登録者：業者）</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託）</p> <p>登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

※システムへのアクセスは、ログイン画面へのリンクとし、ログイン完了後、当該案件の仮登録の承認・否認画面に遷移させる。

## ■ ③事務所による仮登録の承認（県庁承認者への本登録申請を兼ねる）

メール通知	件名	【橋梁 DB】仮登録承認申請提出の連絡 (999999999)
	本文	<p>道路整備課 CC 様 道路整備課 DD 様 道路整備課 EE 様</p> <p>太田土木事務所 BB 様により、下記案件の本登録承認申請が 06/27 に提出されました。内容を確認し、承認作業を行ってください。</p> <p>契約管理番号：9999999999</p> <p>データ種類：床版調査データ（登録者：業者）</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託）</p> <p>登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

※システムへのアクセスは、ログイン画面へのリンクとし、ログイン完了後、当該案件の仮登録の承認・否認画面に遷移させる。

### ■ ③ 事務所による仮登録の否認

メール通知	件名	【橋梁 DB】 仮登録申請否認の連絡 (999999999)
	本文	<p>株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>06/27 に提出された下記案件の仮登録承認申請が道路整備課 CC 様により否認されました。システムにアクセスし、登録内容を確認してください。</p> <p>契約管理番号：999999999</p> <p>データ種類：床版調査データ（登録者：業者）</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託）</p> <p>登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>仮登録申請否認対象橋梁：OT_03353_0010 大堰橋（下り）</p> <p>否認理由：所見を入力してください。</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

※システムへのアクセスは、ログイン画面へのリンクとし、ログイン完了後、当該案件の仮登録の承認・否認画面に遷移させる。

### ■ ④ 本登録の承認

メール通知	件名	【橋梁 DB】 本登録承認の連絡 (999999999)
	本文	<p>太田土木事務所 BB 様</p> <p>株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>06/27 に提出された下記案件の本登録承認申請が道路整備課 CC 様により承認されました。システムにアクセスし、登録内容を確認してください。</p> <p>契約管理番号：999999999</p> <p>データ種類：床版調査データ（登録者：業者）</p> <p>登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託）</p> <p>登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25</p> <p>事務所名：太田土木事務所</p> <p>路線名：国道 354号</p> <p>担当業者数：4名</p> <p>担当県庁職員数：5名</p> <p>対象橋梁数：54</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

※システムへのアクセスは、ログイン画面へのリンクとし、ログイン完了後、当該案件の仮登録の承認・否認画面に遷移させる。

#### ■ ④ 本登録の否認

メール通知	件名	【橋梁 DB】本登録申請否認の連絡 (999999999)
	本文	<p>太田土木事務所 BB 様 株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>06/27 に提出された下記案件の仮登録承認申請が道路整備課 CC 様により否認されました。システムにアクセスし、登録内容を確認してください。</p> <p>契約管理番号：999999999 データ種類：床版調査データ（登録者：業者） 登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託） 登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25 事務所名：太田土木事務所 路線名：国道 354号 担当業者数：4名 担当県庁職員数：5名 対象橋梁数：54</p> <p>仮登録申請否認対象橋梁：OT_03353_0010 大堰橋（下り） 否認理由：所見を入力してください。</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

※システムへのアクセスは、ログイン画面へのリンクとし、ログイン完了後、当該案件の仮登録の承認・否認画面に遷移させる。

#### ■ ⑤登録作業の工期が近づいたことに対する通知（工期7日前の通知）

メール通知	件名	【橋梁 DB】工期終了7日前の連絡 (999999999)
	本文	<p>太田土木事務所 BB 様 株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>以下の案件の工期終了7日前になりましたのでお伝えします。システムにアクセスし、登録内容を確認してください。</p> <p>契約管理番号：999999999 データ種類：床版調査データ（登録者：業者） 登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託） 登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25 事務所名：太田土木事務所 路線名：国道 354号 担当業者数：4名 担当県庁職員数：5名 対象橋梁数：54</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

■ ⑥登録作業の後期当日

メール通知	件名	【橋梁 DB】 工期終了日の連絡 (999999999)
	本文	<p>太田土木事務所 BB 様 株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>以下の案件の工期終了日になりましたのでお伝えします。システムにアクセスし、登録内容を確認してください。</p> <p>契約管理番号：999999999 データ種類：床版調査データ（登録者：業者） 登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託） 登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25 事務所名：太田土木事務所 路線名：国道 354号 担当業者数：4名 担当県庁職員数：5名 対象橋梁数：54</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

■ ⑦当該業務における全橋梁の本登録完了時

メール通知	件名	【橋梁 DB】 データ登録完了の連絡 (999999999)
	本文	<p>太田土木事務所 BB 様 株式会社 AA コンサルタンツ 床版太郎様</p> <p>以下の案件の工期終了日になりましたのでお伝えします。システムにアクセスし、登録内容を確認してください。</p> <p>契約管理番号：999999999 データ種類：床版調査データ（登録者：業者） 登録件名：道路メンテナンス事業（橋梁）（橋梁床版調査業務委託） 登録期間：2025/02/22 ～ 2026/03/25 事務所名：太田土木事務所 路線名：国道 354号 担当業者数：4名 担当県庁職員数：5名 対象橋梁数：54</p> <p>システムへのアクセスはこちら⇒<a href="http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/">http://gunma-bridgedb.jp/bridgedb/</a></p>

## 6. 改良要素②「橋梁管理カルテの変更に伴う出力・登録・検索・参照機能の改良」

橋梁管理カルテの変更に伴う出力・登録・検索・参照機能の改良についての要件定義及び基本設計を以降に示す。

### 6.1. 要件定義

要件定義を以降に示す。

- ・ 様式における変更箇所一覧は「表 6-1」の通り。
- ・ 橋梁管理カルテ（様式 1、2、3～7）の画面及び様式出力を改良する。
- ・ 定期点検結果記録様式（様式 8）の様式出力及び登録処理を改良する。なお、様式 8 登録時の結果確認画面でも同様の対応を行う。
- ・ 簡易点検結果の登録、参照画面・出力様式（様式 3-1、3-2、4-1、4-2、7）の改良を行う。
- ・ 橋梁一覧（点検結果）の一覧表の項目及び解説文書の対策区分の名称を部材状態区分に変更する。
- ・ 基本検索、詳細検索、項目編集機能にて、項目名の変更等の対応を行う。

表 6-1 変更箇所一覧

様式	変更箇所
様式 1	・ 対策区分 → 部材状態区分 に表現変更
様式 2	・ 対策区分 → 部材状態区分 に表現変更 ・ 緊急度が高い対策区分等の主要部材 → 緊急度が高い主要部材に表現変更 ・ 健全性（道路橋毎） → 健全性の診断区分に表現変更
様式 3-1	－（変更なし）
様式 3-2	・ 対策区分 → 部材状態区分 に表現変更
様式 3-3	－（変更なし）
様式 4-1	・ 橋梁検査員 → 橋梁診断員 に表現変更 ・ 点検方法の選択肢追加（橋梁点検車（その他）、徒歩→地上に表現変更 ・ 床版調査対象の項目追加 ・ 新技術の有無の項目追加
様式 4-2	－（変更なし）
様式 5	・ 橋梁検査員 → 橋梁診断員 に表現変更
様式 6	・ 橋梁検査員 → 橋梁診断員 に表現変更
様式 7	・ 橋梁検査員 → 橋梁診断員 に表現変更 ・ 対策区分 → 部材状態区分 に表現変更
様式 8	・ 対策区分 → 部材状態区分 に表現変更 ・ 判定理由 → 評価理由 に表現変更 ・ 点検方法の選択肢追加（橋梁点検車（その他）、徒歩→地上に表現変更 ・ 点検方法は「主な点検方法」と表現を変え部材別での分けを撤廃 ・ 部材区分、損傷位置、概算工事費算出用の枠を撤廃 ・ 今回の定期点検における床版調査対象の項目追加 ※表示のみで登録対象外。

様式	変更箇所
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の定期点検における床版調査の要否の項目追加</li> <li>・ 新技術の有無の項目追加</li> </ul>
様式 9-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様式新設</li> </ul>
様式 9-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様式新設</li> </ul>
C1、C2 判定対応一覧表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様式撤廃</li> </ul>

## 6.2. 基本設計

定期点検の管理項目の変更とそれに伴う様式変更等への対応について下記の基本設計を実施した。以降に内容を示す。

- ・ 画面基本設計 : 6.2.1. に記載
- ・ 様式出力設計 : 6.2.2. に記載

### 6.2.1. 画面基本設計

定期点検の管理項目の変更とそれに伴う様式変更等への対応に係わる画面設計について以降に示す。

#### (1) 点検結果確認画面（様式 3-7）

点検結果確認画面（様式 3-7）の影響箇所（赤点線枠部分）について以降に示す。

##### a) 点検結果参照画面「管理上の主要課題」タブ

橋梁概要															
管理上の主要課題		付属物形式等一覧		橋梁の諸元、診断		損傷状況		現地状況写真		損傷図		損傷写真		点検表記録様式	
A表 主要部材(桁、床版、下部構造等)の損傷のうち今後速やかな補修等が必要な損傷の状況 (簡易点検の対策区分が「E1」、「E2」、定期点検の対策区分が「E1」、「E2」、「C1」、「C2」、「S1」)															
径間番号	部材区分	材料	点検区分				損傷現況			補修履歴			特記事項		
			履歴一覧番号	簡易点検	定期点検	対策区分	損傷の種類	補修概算事業費(百万円)	備考	工法	履歴一覧番号	備考			
1	橋台	コンクリート	4		○	C1	ひびわれ	0.01							
1	橋台	コンクリート	4		○	C1	うき	0.02							
1	橋台	コンクリート	4		○	C1	変形・欠損	0							
1	橋台	コンクリート	4		○	C1	変形・欠損	0.01							
1	主桁(縦桁)	コンクリート	4		○	C1	剥離・鉄筋露出	0.01							
1	主桁(縦桁)	コンクリート	4		○	C1	うき	0							
合計								0.05							
B表 その他部材の損傷等の状況 [速やかな補修等(維持工事を含む)が必要な損傷] (簡易点検の対策区分が「E1」、「E2」、「FJ」、定期点検の対策区分が「E1」、「E2」、「C1」、「C2」、「S1」、「FJ」)															
径間番号	部材区分	材料	点検区分				損傷現況		補修履歴		特記事項				
			履歴一覧番号	簡易点検	定期点検	対策区分	損傷の種類	備考	履歴一覧番号						
1	伸縮装置	その他	4		○	C1									
1	地覆	コンクリート	4		○	C1									
C表 不具合の改良が必要な構造の状況 [損傷の原因となる箇所を補修等に対応]															
径間番号	不具合の改良が必要な構造						点検履歴	補修履歴	特記事項						
							履歴一覧番号	履歴一覧番号							

図 6-1 定期点検結果参照画面「管理上の主要課題」タブ

b) 点検結果参照画面「橋梁の諸元、診断」タブ

橋梁概要	管理上の主要課題	付属物形式等一覧	橋梁の諸元、診断	損傷状況	現地状況写真	損傷図	損傷写真	点検表記録様式
■橋梁の諸元、診断								
橋梁番号 ※ ( ) 内は旧橋梁番号	MB_03291_0010()			点検年月日	2022/10/24			
分割番号	1			橋梁検査員	株式会社			
よみがな	おががワラ			管轄	前橋土木事務所			
橋梁名	法華沢橋			路線種別	一般国道			
路線名	291号			径間数	1			
所在地 目	前橋市田口町			上部構造	RC			
所在地 至	前橋市田口町			下部構造	RC			
地点座標データ 緯度	36度 26分 32.20秒			基礎型式	RC			
地点座標データ 経度	139度 02分 54.70秒			備考				
供用年度	1954			定期点検実施区分	定期点検			
活荷重・等級				点検方法	徒歩			
適用示方書	不明			健全性 (道路橋毎)	II			
橋長	5.80			補修結果を考慮した想定健全性 (道路橋毎)	II			
幅員								
全幅員	有効幅員	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	地覆幅	中央帯	中央分離帯
15	14.4	0.2	-	5.4	5.4			
交通条件								
調査年	2015							
交通量	10902							
本橋は竣工後68年の1径間単純RC桁橋								
対策区分								

橋梁診断員に変更

点検方法の選択肢追加(橋梁点検車(その他))、徒歩→地上に表現変更

「次回床版調査」「新技術」の2項目を追加する。追加にあたって、表の並び順を見直す。具体は、径間数を左列に移動させ、点検方法の後ろに「新技術」、健全性(道路橋毎)の後に「次回床版調査」の並びで表示する。

図 6-2 定期点検結果参照画面「橋梁の諸元、診断」タブ

c) 点検結果参照画面「損傷状況」タブ

橋梁概要	管理上の主要課題	付属物形式等一覧	橋梁の諸元、診断	損傷状況	現地状況写真	損傷図	損傷写真	点検表記録様式
■損傷状況								
橋梁番号 ※ ( ) 内は旧橋梁番号	MB_03291_0010()			点検年月日	2022/10/24			
分割番号	1			橋梁検査員	株式会社			
よみがな	おががワラ			管轄	前橋土木事務所			
橋梁名	法華沢橋			路線種別	一般国道			
路線名	291号			地点座標	緯度 26分 32.20秒			
所在地 目	前橋市田口町			地点座標	経度 02分 54.70秒			
所在地 至	前橋市田口町							
損傷状況								
路上：高欄に腐食、防食機能の劣化、変形・欠損が見られる。(写真-1~2) 地覆にひびわれ、漏水・道塵石灰、うきが見られる。(写真-3~6) 伸縮装置に漏水・滞水が見られる。(写真-19) 排水設備：異常なし。								

橋梁診断員に変更

図 6-3 定期点検結果参照画面「損傷状況」タブ

d) 点検結果参照画面「現地状況写真」タブ

橋梁概要	管理上の主要課題	付属物形式等一覧	橋梁の諸元、診断	損傷状況	現地状況写真	損傷図	損傷写真	点検表記録様式
■現地状況写真								
橋梁番号 ※ ( ) 内は旧橋梁番号	MB_03291_0010()			点検年月日	2022/10/24			
分割番号	1			橋梁検査員	株式会社			
よみがな	おががワラ			管轄	前橋土木事務所			
橋梁名	法華沢橋			路線種別	一般国道			
路線名	291号			地点座標	緯度 26分 32.20秒			
所在地 目	前橋市田口町			地点座標	経度 02分 54.70秒			
所在地 至	前橋市田口町							
現地状況写真								
写真番号	1	径間番号	1	写真番号	2	径間番号	1	
写真説明	正面 (全景)	撮影年月日	2022/10/24	写真説明	側面 (全景)	撮影年月日	2022/10/24	
メモ	手前が起点側			メモ	右が起点側			

橋梁診断員に変更

図 6-4 定期点検結果参照画面「現地情報写真」タブ

e) 点検結果参照画面「損傷図」タブ

橋梁概要	管理上の主要課題	付属物形式等一覧	橋梁の諸元・診断	損傷状況	現地状況写真	損傷図	損傷写真	点検表記録様式
■ 損傷図								
橋梁番号 ※ ( ) 内は旧橋梁番号	MB_03291_0010()	点検年月日	2022/10/24	橋梁検査員	株式会社/パソコ 中野秀直			
分割番号	1	管轄	前橋土木事務所					
よみがな	あかづかり	路線種別	一般国道					
橋梁名	法華沢橋							
路線名	291号	地点座標	度 26分 32.20秒					
所在地 自	前橋市田口町	地点座標	度 02分 54.70秒					
所在地 至	前橋市田口町							
損傷図								

図 6-5 定期点検結果参照画面「損傷図」タブ

f) 点検結果参照画面「損傷写真」タブ

橋梁概要	管理上の主要課題	付属物形式等一覧	橋梁の諸元・診断	損傷状況	現地状況写真	損傷図	損傷写真	点検表記録様式
■ 損傷写真								
橋梁番号 ※ ( ) 内は旧橋梁番号	MB_03291_0010()	点検年月日	2022/10/24	橋梁検査員	株式会社/パソコ 中野秀直			
分割番号	1	管轄	前橋土木事務所					
よみがな	あかづかり	路線種別	一般国道					
橋梁名	法華沢橋							
路線名	291号	地点座標	度 26分 32.20秒					
所在地 自	前橋市田口町	地点座標	度 02分 54.70秒					
所在地 至	前橋市田口町							
損傷写真								
写真番号	1	径間番号	1	写真番号	2	径間番号	1	
部材名	高欄	損傷の種類	腐食	部材名	高欄	損傷の種類	腐食	
損傷程度	b	対策区分	B	損傷程度	b	対策区分	B	
前回点検	A	補修	未	前回点検	A	補修	未	
撮影年月日	2022/10/24	撮影年月日	2022/10/24					
メモ	高欄に腐食、防食機能の劣化(損傷程度が見られる。)			高欄に腐食(損傷程度b,対策区分A)、防食機能の劣化(損傷程度e,対策区分A)が見られる。				

(2) 検索一覧画面

検索画面の影響箇所について以降に示す。

a) 基本検索画面及び詳細検索画面の点検方法の追加（橋梁点検車（その他））

基本検索画面と詳細検索画面に設定されている点検方法の検索条件の選択肢に橋梁点検車（その他）を追加する。

【基本検索】			
橋梁番号		路線種別	
橋梁名		路線名	
事務所名	前橋土木事務所	橋長	m
点検方法		点検年月日	

点検方法の選択肢追加（橋梁点検車（その他））、徒歩→地上に表現変更

図 6-6 検索条件における点検方法の選択肢追加

b) 詳細検索画面の対策分判定を部材状態区分に表現変更

点検履歴

検索対象とする点検  最新の点検のみを対象とする

点検種類

部材  損傷種類   E1  E2  C  C2  C1  S0  S1  S2  B  A  A0  M

または

部材  損傷種類   E1  E2  C  C2  C1  S0  S1  S2  B  A  A0  M

または

部材  損傷種類   E1  E2  C  C2  C1  S0  S1  S2  B  A  A0  M

部材状態区分に変更

c) 橋梁一覧（点検結果）の一覧及び解説文書の対策区分を部材状態区分に表現変更

橋梁一覧（点検結果）の一覧表の項目及び解説文書の対策区分の名称を部材状態区分に変更する。

検索条件

検索解除 検索

【基本検索】

橋梁番号  路線種別

橋梁名  路線名

事務所名 前橋土木事務所 橋長 (半角数字)  ~  m

点検方法  点検年度  ~

点検年月日  ~

健全性 (施設単位)

最新の状態 (補修結果を考慮したもの)

最新の定期点検結果  I  II  III  IV

過去全ての定期点検結果

詳細検索 詳細条件: 管轄 前橋土木事務所  
対象橋梁 具管理の橋梁

点検情報管理 リスト出力

<input type="checkbox"/> 全て選択	橋梁番号	旧橋梁番号	未承認	分割番号	分割区分	径間数	橋梁名	路線名	3回目定期点検年月日	対策区分	2点
<input type="checkbox"/>	1	MB_03291_0010		1	上下線一体	1	法蓮沢橋	291号	2022/10/24	C1	
<input type="checkbox"/>	2	MB_03291_0020		1	上下線一体	1	中沢橋	291号	2022/10/24	B	
<input type="checkbox"/>	3	MB_03353_0010		1	上り線	7	大塚橋 (上り)	353号	2022/10/31	C1	
<input type="checkbox"/>	4	MB_03353_0010		2	下り線	9	大塚橋 (下り)	353号	2022/10/31	C1	
<input type="checkbox"/>	5	MB_03353_0020		1	上り線	2	二夜沢橋	353号	2022/11/01	C1	

対策区分とは？  
橋梁点検は、橋梁の部材ごとに損傷状況を確認し、必要な対策を判定します。対策区分とは、損傷状況の判定に使用する区分のことを言います。

3回目定期点検とは？  
県内の橋梁に対する定期点検は、5年間で一通り完了するように計画されています。この5年の期間を、1回目点検、2回目点検、...と呼びます。

対策区分の変更と対応  
対策区分は、点検要領の改訂などにより見直されます。点検年度ごとの対策区分の対応は以下のようになります。

対策区分の判定区分	H19 群馬県橋梁点検要領(案)	H23 群馬県橋梁点検要領(案)	H28 群馬県橋梁点検要領(案)※	判定実施
	橋梁点検	橋梁点検	橋梁点検	定期点検
E1 橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。	E1 同左	E1 同左	E1 同左	○
E2 その他、緊急対応の必要がある。	E2 同左	E2 同左	E2 同左	○
C 損傷が認められるので、詳細に専門家点検を行った上で補修を行う必要がある。	C 同左	C 同左	C1 予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。 C2 橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。	○
S0 損傷が著しく、健全性に直接問題になる損傷である。早急に詳細調査を行った上で補修を行う必要がある。	S1 同左	S1 同左	S1 同左	○
S2 過剰調査 (定期点検・定期点検) により、損傷の進展を確認した上で、補修の要否検討を行う。	S2 同左	S2 同左	S2 同左	○
B 状況に応じて補修を行う必要がある。	B 同左	B 同左	B 同左	○
A 損傷が軽微で補修を行う必要がない。	A 同左	A 同左	A 同左	○
A0 点検の結果から損傷は認められない。	A0 同左	A0 同左	A0 同左	○
M 補修工事を対応する必要がある。	M 同左	M 同左	M 同左	○

図 6-8 橋梁一覧（点検結果）の一覧と解説文書

### (3) 様式 8 出力ボタン名称の変更

様式 8 出力ボタンが設置されている箇所について、今回の対応を期に名称を統一化する。

#### a) 橋梁一覧（入力用定期点検調書出力）画面

TOP 画面の「入力用定期点検調書」ボタンから遷移した橋梁一覧（入力用定期点検調書出力）画面のボタン名を変更する。名称は、「入力用 定期点検調書（様式 8）出力」とする。

点検サイクルNo [ ] 点検年月日 [ ]

健全性（施設単位）  
 最新の状態（補修結果を考慮したもの）  
 最新の定期点検結果  
 過去全ての定期点検結果

詳細検索 詳細条件：管轄 前橋土木事務所  
対象橋梁 直管理の橋梁

検索結果一覧 [290件該当] **Excel (R04~) 出力**

項目編集 [その他の様式の出力はこちら](#)

<input type="checkbox"/> 全て選択	橋梁番号	未承認	橋梁名	分割番号	分割区分	最新の点検年度	最新の定期点検 (年月日)	最新点検の健全性 (点検時点)	国システ
<input checked="" type="checkbox"/>	1	MB_03291_0010	法蓮沢橋	1	上下線一体	2022	2022/10/24	II	36.44228
<input type="checkbox"/>	2	MB_03291_0020	中沢橋	1	上下線一体	2022	2022/10/24	I	36.44706
<input type="checkbox"/>	3	MB_03353_0010	大塚橋(下り)	2	下り線	2022	2022/10/31	II	36.47258
<input type="checkbox"/>	4	MB_03353_0010	大塚橋(上り)	1	上り線	2022	2022/10/31	I	36.47261
<input type="checkbox"/>	5	MB_03353_0020	三夜沢橋	1	上り線	2022	2022/11/01	I	36.46700
<input type="checkbox"/>	6	MB_03353_0020	三夜沢橋(下り)	2	下り線	2022	2022/11/01	II	36.46697

図 6-9 橋梁一覧（入力用定期点検調書出力）画面

#### b) その他の様式出力画面

橋梁一覧画面等に設置されている「その他の様式の出力はこちら」で表示される画面における様式 8 出力名称を変更する。名称は「入力用 定期点検調書（様式 8）」とする。

戻る

出力対象を選択してください。

橋梁調書	excel	個別PDF	全体PDF
橋梁管理カルテ	excel	個別PDF	全体PDF
入力用定期点検調書 R04~	excel		
点検表記録様式リスト	excel		
旧点検表記録様式 (R5までシステム自動生成)	excel	個別PDF	全体PDF

図 6-10 その他の様式出力画面



d) 様式 4-1

橋梁管理カルテ 様式-4-1 橋梁の諸元、診断															
別冊 橋梁名		橋梁番号				分割番号		管轄							
所在地	自	地点座標データ				緯度	経度		点検年月日		橋梁診断員				
	至														
供用年度		活荷重・等級				通示方書				調査年					
橋長 (m)		径間数	幅員	全幅員 (m)		地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯	交通条件	交通量
上部構造形式				有効幅員 (m)											
下部構造形式		備考				点検方法									
基礎形式		定期点検実施区分				床版調査	有or無	健全性 (道路)		新技術	有or無	新技術の項目追加			
所見と対策 また		次回床版調査の項目追加 ・対象外 ・対象 (必要) ・対象 (不要)				点検方法の選択肢追加と表現変更 ①橋梁点検車 (BT-400) ②橋梁点検車 (BT-200) ③橋梁点検車 (BT-110) ④橋梁点検車 (その他) ⑤高所作業者 ⑥桁下カメラ ⑦ポールカメラ ⑧タワー足場 ⑨梯子 ⑩地上 ⑪その他									

図 6-14 様式 4-1

e) 様式 5

橋梁管理カルテ 様式-5 現地状況写真											
別冊 橋梁名		橋梁番号				分割番号		管轄			
所在地	自	地点座標データ				緯度	経度		点検年月日		
	至								橋梁診断員		
写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日					
径間番号		メ		モ		径間番号		メ		モ	
写真説明				写真説明							

図 6-15 様式 5

f) 様式 6

橋梁管理カルテ 様式-6 損傷図										
別冊 橋梁名		橋梁番号				分割番号		管轄		
所在地	自	地点座標データ				緯度	経度		点検年月日	
	至								橋梁診断員	

図 6-16 様式 6

g) 様式 7

橋梁管理カルテ 様式-7 損傷写真		径間番号			
ブリッジ 橋梁名		橋梁番号		分割番号	
所在地	自	地点座標 データ	緯度	経度	管轄
	至		緯度	経度	点検年月日
			橋梁診断員に 変更		
			橋梁診断員		
写真番号	径間番号	撮影年月日	写真番号	径間番号	撮影年月日
部材名	損傷の種類	前回点検	補修	部材名	損傷の種類
損傷程度	部材状態区分	メ	モ	損傷程度	部材状態区分
			部材状態区分に変更		

図 6-17 様式 7

(2) 様式 8

様式 8 の変更箇所は「径間 sheet」及び「所見等 sheet」である。それぞれの変更内容について以降に示す。所見等 sheet は「所見及び全体健全性 sheet」から名称を変更する。

a) 径間 sheet

■ 左上部、中段部

様式-8 定期点検調査 Ver 3.2 : 3.02.00									
橋梁名	橋梁番号(分割番号)	分割区分	橋梁年度	有効幅員(m)					
路線名	管轄路線名	管轄	管轄	管轄					
所在地(区画別)	橋長(m)	管轄	点検年月日	点検者名					
所在地(点検)	橋梁番号	管轄	点検年度	点検年度					
地点座標(緯度)	橋梁平方番	管轄	点検者名	点検者名					
地点座標(経度)	設計者	管轄	点検年度	点検年度					
写真番号自動採番									
径間番号	上部工形式	点検項目 に該当	損傷の種類	損傷程度の 評価区分	上部工形式の分類	1桁橋	2トラス	3アーチ	損傷写真
工種	部材	材料	損傷の種類	損傷程度の 評価区分	損傷の状況	部材状態区分	評価理由	写真番号 S E	損傷写真ファイル名
	高橋	<input type="checkbox"/> 鋼 <input type="checkbox"/> 鉄筋 <input type="checkbox"/> アルミ <input type="checkbox"/> ステンレス <input type="checkbox"/> コンクリート	<input type="checkbox"/> ①腐食 <input type="checkbox"/> ②防食機能の劣化 <input type="checkbox"/> ③ひび割れ・変形 <input type="checkbox"/> ④変形・欠損 <input type="checkbox"/> ⑤ひびわれ <input type="checkbox"/> ⑥割断・鉄筋露出						
工種	部材	材料	損傷の種類	損傷程度の 評価区分	損傷の状況	部材状態区分	評価理由		

図 6-18 径間 sheet 左上部、中段部

■ 下部左側

径間番号	上部工形式	点検項目 に該当	損傷の種類	損傷程度の 評価区分	上部工形式の分類	1桁橋	2トラス	3アーチ	損傷写真
工種	部材	材料	損傷の種類	損傷程度の 評価区分	損傷の状況	部材状態区分	評価理由		
		調査方法		要(調査方法で11.その他の場合、調査方法を記入して下さい)					
		<input type="checkbox"/> 1.徒歩 <input type="checkbox"/> 2.梯子 <input type="checkbox"/> 3.橋梁点検車(110) <input type="checkbox"/> 4.橋梁点検車(200) <input type="checkbox"/> 5.橋梁点検車(400) <input type="checkbox"/> 6.橋梁点検車(その他) <input type="checkbox"/> 7.高所作業車 <input type="checkbox"/> 8.桁下カメラ <input type="checkbox"/> 9.ポールカメラ <input type="checkbox"/> 10.タワー足場 <input type="checkbox"/> 11.その他		その他気付いた点					
		<input type="checkbox"/> 1.徒歩 <input type="checkbox"/> 2.梯子							

図 6-19 径間 sheet 下段部

■ 上段右側部

部材形式の分 1 橋 2.トラス 3.ア										部材区分、損傷位置の廃止										工事費									
部材区分			損傷位置							対策区分：E1,E2										仮設工：足場									
①	②	③	部工	a	b	c	d	e	f	g	補修工	単位	数量	千費	千	足場	単位	数量	千費	千									
-	-	-	-	上り線下り線	-	-	-	-	-	-	塗装	m	30	0	0	取り替	m	148	0	0									
-	-	-	-	上り線下り線	-	-	-	-	-	-	塗装	m	30	0	0	-	-	-	-	-									
-	-	-	-	上り線下り線	-	-	-	-	-	-	本	4	0	0	0	-	-	-	-	-									
-	-	-	-	上り線下り線	-	-	-	-	-	-	取り替	m	148	0	0	取り替	m	148	0	0									

図 6-20 径間 sheet 上段右側部

様式-8 定期点検調査 Ver 3.2 : 3.02J										C1、C2 対応表の廃止に伴い、概算工事費算出用の枠部分を廃止															
種別		名称		種別		対策区分：M										対策区分：E1,E2									
工種	部材	材料	高検項目	検査の種別	補修方法	単位	数量	単価(千円)	工事費(千円)	補修方法	単位	数量	単価(千円)	工事費(千円)											
高橋	鋼	鋼	<input type="checkbox"/>	1.腐食	塗装	m	30	0	0	取り替	m	148	0	0											
			<input type="checkbox"/>	2.防食機能の劣化	塗装	m	30	0	0	-	-	-	-	-											
			<input type="checkbox"/>	3.ゆるみ・脱落	ナット再設置	本	4	0	0	-	-	-	-	-											
			<input type="checkbox"/>	4.摩耗	部分取り替	m	148	0	0	-	-	-	-	-											
			<input type="checkbox"/>	5.変形・欠損	部分取り替	m	148	0	0	-	-	-	-	-											
	コンクリート	コンクリート	<input type="checkbox"/>	6.ひびわれ	ひびわれ注入	m	21.5	0	0	取り替	m	148	0	0											
			<input type="checkbox"/>	7.剥離・鉄筋露出	剥離	m <sup>2</sup>	85	0	0	取り替	m	148	0	0											
			<input type="checkbox"/>	8.ひびわれ	剥離	m <sup>2</sup>	85	0	0	取り替	m	148	0	0											
			<input type="checkbox"/>	9.剥離	剥離	m <sup>2</sup>	85	0	0	取り替	m	148	0	0											
			<input type="checkbox"/>	10.ひびわれ	剥離	m <sup>2</sup>	85	0	0	取り替	m	148	0	0											

図 6-21 径間 sheet 上段右側部

b) 所見等 sheet

A	B	C	D	E	F	G	H	I
所見等		健全性			健全性(道路橋毎)			
※30文字程度		健全性(道路橋毎)		選択してください	橋梁全体の健全性を選択してください。			
		点検方法			点検方法			
		主な点検方法		選択してください	・積算する際に活用します。複数の点検方法 ①橋梁点検車 (BT-400) ②橋梁点検車 (BT-200) ③橋梁点検車 (BT-110) ④橋梁点検車 (その他) ⑤高所作業車 ⑥桁下カメラ ⑦ポールカメラ ⑧タワー足場 ⑨梯子 ⑩地上 ⑪その他			
		新技術の有無			新技術の有無			
		新技術の有無		選択してください	今回の定期点検で新技術を使用した場合に			
今回の定期点検における床版調査対象		次回の定期点検における床版調査の要否			次回定期点検における床版調査の要否：下記			
対象外		対象外/対象(必要)/対象(不要)		選択してください	・対象外 : 当該の橋梁が床版調査の必 ・対象(必要) : 付録-7の調査対象橋梁に示 ・対象(不要) : 上記と同じ判断フローで、			
	システムから出力したデータです。本項目は登録対象外の項目です。	上記4項目(健全性、点検方法、新技術の有無、次回の定期点検における床版調査の要否)は、未入力だとエラーとなりますので、必ず選択してください。						

- ・ 点検方法の入力箇所を本 sheet に移設
- ・ 新技術の有無追加
- ・ 次回の定期点検における床版調査の要否を追加
- ・ 今回の定期点検における床版調査対象の要否を追加 (※表示のみで登録対象外の項目)

図 6-22 所見等 sheet



- 以上 -